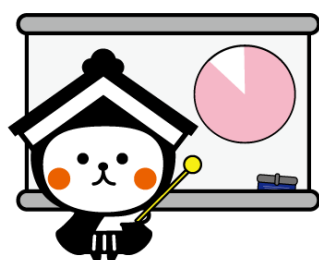


公開版

# 栃木市人権問題に関する 市民意識調査報告書

令和5年4月  
栃木市



## <目 次>

第1章 調査の概要.....	1
1 調査目的 .....	1
2 調査設計 .....	1
3 調査内容 .....	1
4 回収結果 .....	1
5 報告書の見方.....	1
第2章 調査の結果.....	3
1 回答者について.....	3
2 人権全般について.....	5
●自分の人権 .....	5
●人権侵害の内容.....	6
●人権侵害への対応 .....	7
●日ごろの人権意識.....	8
●他人の人権 .....	9
●人権侵害の内容.....	10
3 さまざまな人権問題について .....	11
●取り組むべき人権課題 .....	11
(1) 女性・男性 .....	13
(2) 子ども .....	14
(3) 高齢者 .....	15
(4) 障がい者.....	17
(5) 部落問題.....	18
(6) 外国人 .....	19
(7) インターネットによる人権侵害.....	20
(8) 性的指向、性自認に関する人権.....	22
(9) 働く人 .....	23
(10) 災害に伴う人権問題 .....	24
(11) HIV・新型コロナウイルス感染者・ハンセン病患者及び元患者等.....	25
(12) 犯罪被害者やその家族.....	26
(13) 刑を終えて出所した人やその家族.....	27
(14) ホームレス .....	27
(15) アイヌの人々.....	28

(16) 北朝鮮拉致問題 .....	28
(17) その他 .....	28
● 婚姻後の姓 .....	30
● 性的指向や性自認に関する認知 .....	30
● 性的指向や性自認の多様性 .....	31
● 部落差別の認知 .....	33
● 部落差別認知の時期 .....	34
● 部落差別認知のきっかけ .....	35
● 被差別部落に対する抵抗感（近所の人） .....	37
● 被差別部落に対する抵抗感（交際相手や結婚相手） .....	38
● 被差別部落に対する抵抗感（職場の人） .....	40
4 人権尊重社会の実現のための取り組みについて .....	41
● 人権施策の周知度 .....	41
● 人権尊重社会実現のための取り組み .....	42
5 自由意見 .....	43
第3章 調査票 .....	44





## 第1章 調査の概要

### 1 調査目的

市民の人権に関する意識や、人権教育・啓発に関する意見等を効率的に把握・分析し、より良い人権施策や教育・啓発の推進及び「栃木市人権施策推進プラン第3期計画」の策定のための基礎資料とする。

### 2 調査設計

(1) 調査対象者：市内在住の18歳以上の3,000人を無作為抽出

(2) 調査方法：郵送配布

郵送及び、パソコン、スマートフォン等（電子申請システム利用）による回答

(3) 調査期間：令和4年9月15日～令和4年10月26日

### 3 調査内容

(1) 人権侵害・人権意識

(2) さまざまな人権問題への意識

(3) 人権尊重社会の実現のための取り組み

### 4 回収結果

区分	市民アンケート調査		
配布数	3,000 件		
回収数	調査票	パソコン・スマートフォン	合計
	849 件	274 件	1,123 件
回収率	28.3 %	9.1 %	37.4 %

### 5 報告書の見方

- (1) 回答の比率（％）は、小数点以下第2位を四捨五入により端数処理している。そのため、属性ごとの回答比率の合計が、合計欄の数値と一致しないことがある。
- (2) 図中の(n)とは、基数となる実数のことであり、回答は(n)を100%とした百分率で算出している。
- (3) 回答の比率（％）は、その設問の回答者数を基数として算出している。そのため、複数回答の場合、選択肢ごとの割合を合計すると100%を超えることがある。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。

## 第1章 調査の概要

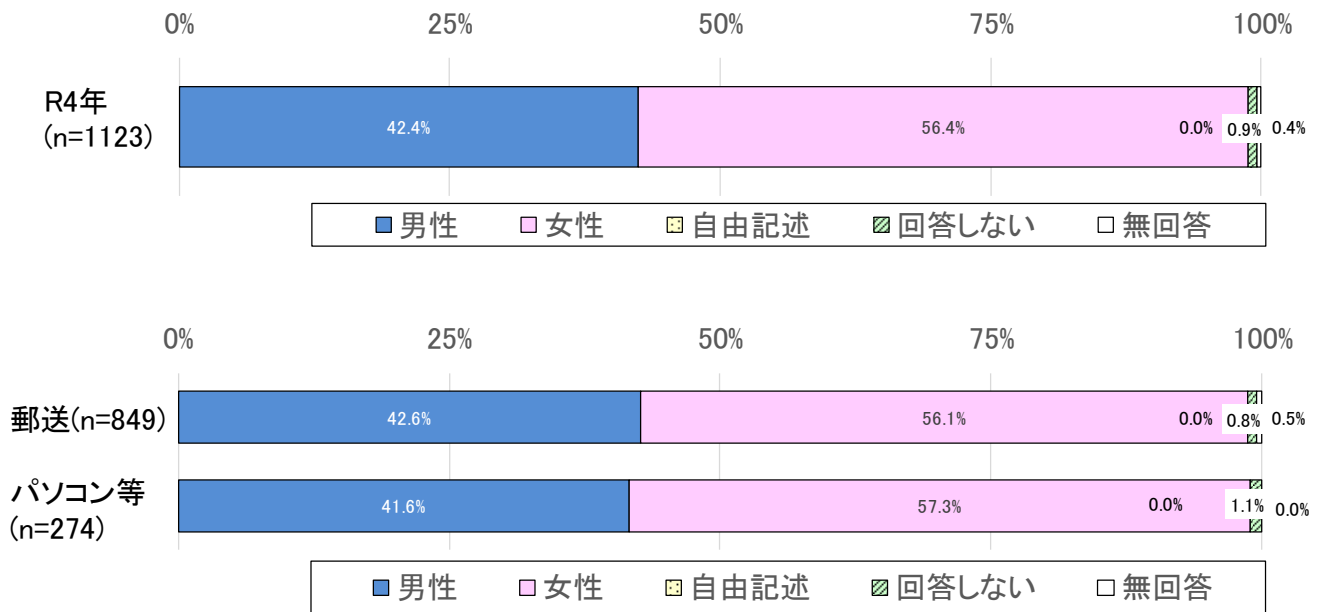
- (5) 図中の比率の小さい項目は、省略しているところもある。
- (6) クロス集計時に (n) が小さい場合は、統計的に誤差が生じる可能性が高いので注意が必要である。
- (7) 問5「選んだ理由」について、多く用いられる用語を (件数) と示した。
- (8) 「選んだ理由」「その他の回答」は、主なものを記載し、同様の内容については、(件数) と示した。
- (9) 栃木市では、5年毎に本調査を実施しており、その対象者数・調査方法は次のとおりである。

実施時期	平成24年12月27日～ 平成25年1月15日	平成29年9月13日～ 平成29年10月16日	令和4年9月15日～ 令和4年10月26日
基準日	平成25年1月1日	平成29年9月1日	令和4年9月1日
対象地区	栃木市(旧岩舟町を含まず)	栃木市	栃木市
対象者	市内在住の20歳以上	同左	市内在住の18歳以上
抽出方法	無作為抽出	同左	同左
抽出数	3,000人	同左	同左
回収数	978人	1,126人	1,123人
回収率 (有効)	32.6%	37.5%	37.4%
調査方法	郵送配布、郵送回収	同左	郵送配布、郵送回収、 パソコン、スマートフォン等 (電子申請システム利用)

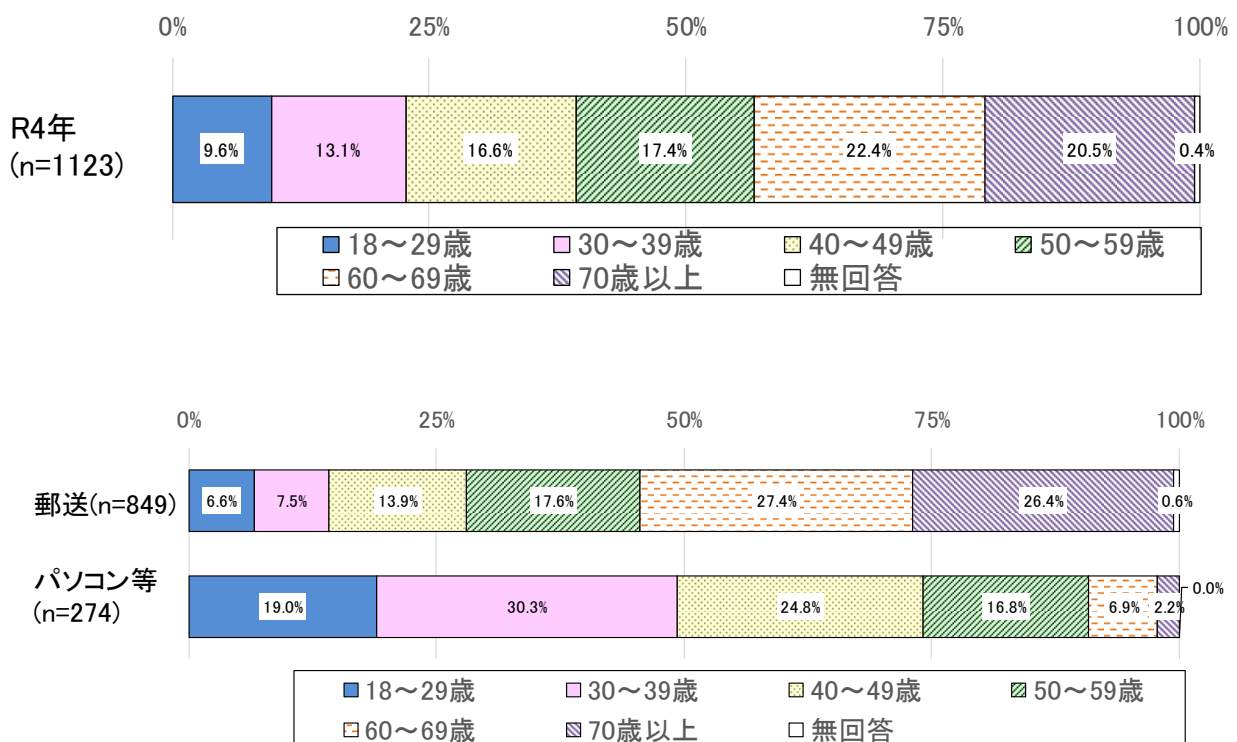
## 第2章 調査の結果

### 1 回答者について

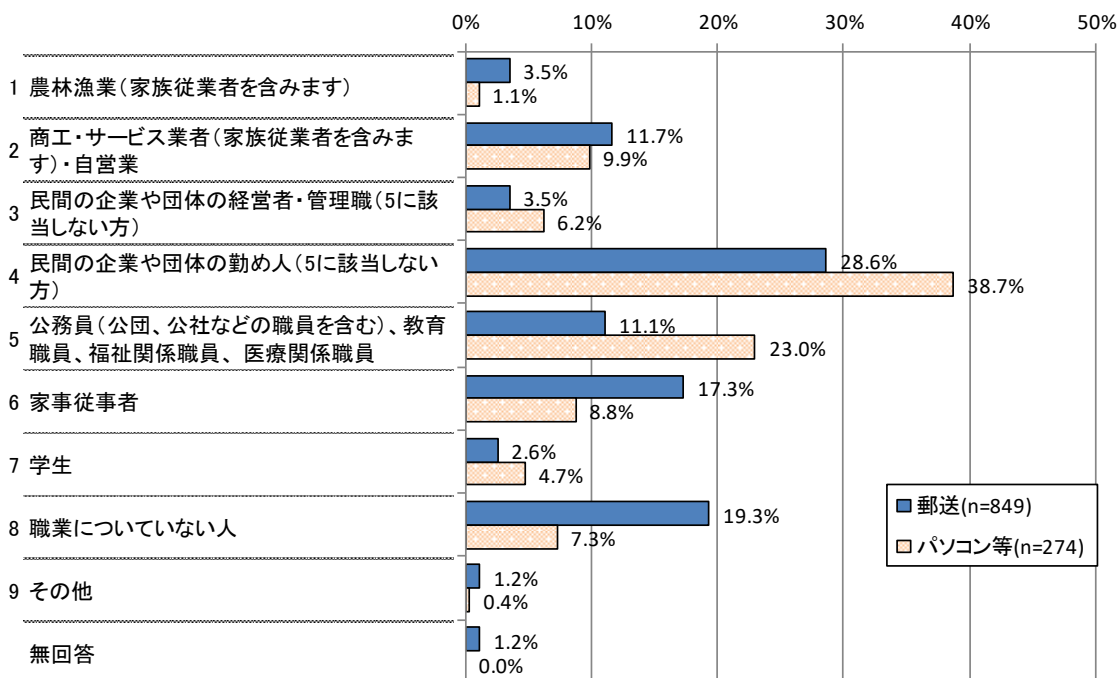
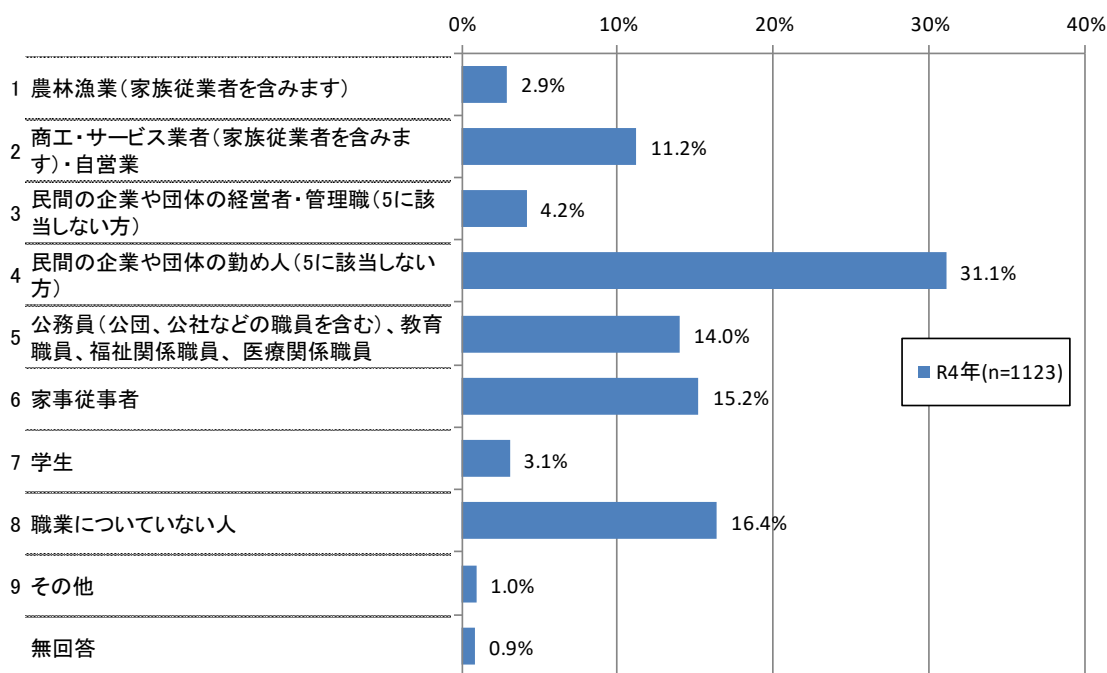
#### F1 あなたの性別は？



#### F2 あなたの年齢は？ (令和4年9月1日現在)



### F3 あなたの職業は？





## 2 人権全般について

日本国憲法で、基本的人権の尊重は三大原則の一つであり、自由権や社会権、法の下での平等などの基本的人権を、国民の権利として保障しています。

自由権には精神の自由、経済の自由、人身の自由などがあり、社会権には生存権や教育を受ける権利、勤労の権利などがあります。

### ● 自己的人権

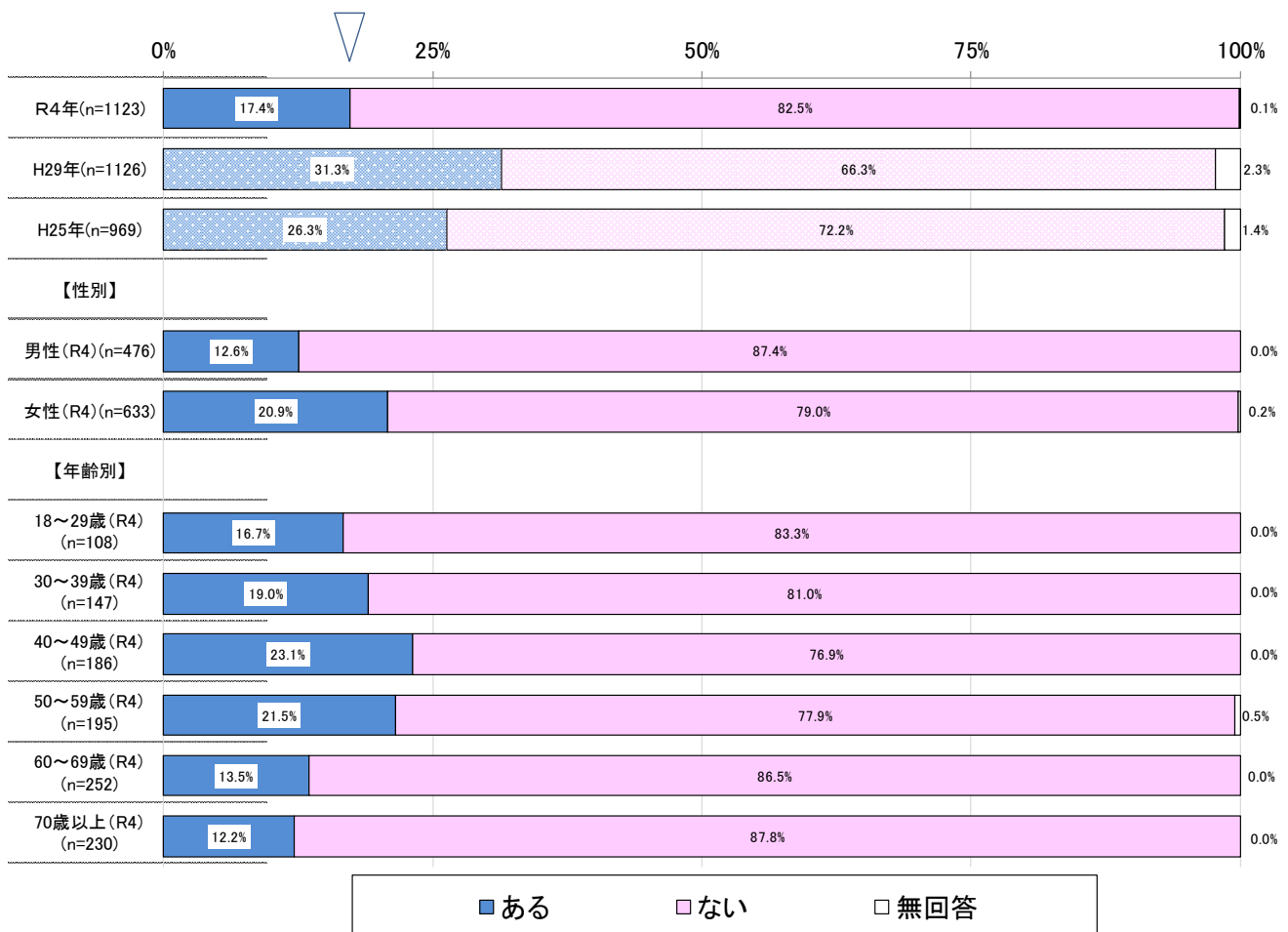
問1 あなたは、この5年間に、ご自己的人権を侵害されたと思ったことがありますか？  
(該当する数字を記入 ひとつ)

「ある」は2割弱（17.4%）、「ない」は8割強（82.5%）である。

【時系列比較】※前回は、「今までに」、今回は「この5年間に」としたので、参考とする。

【性別比較】「ある」では、女性が8.3ポイント高い。

【年齢別比較】「40～49歳」「50～59歳」「30～39歳」の順に高い。

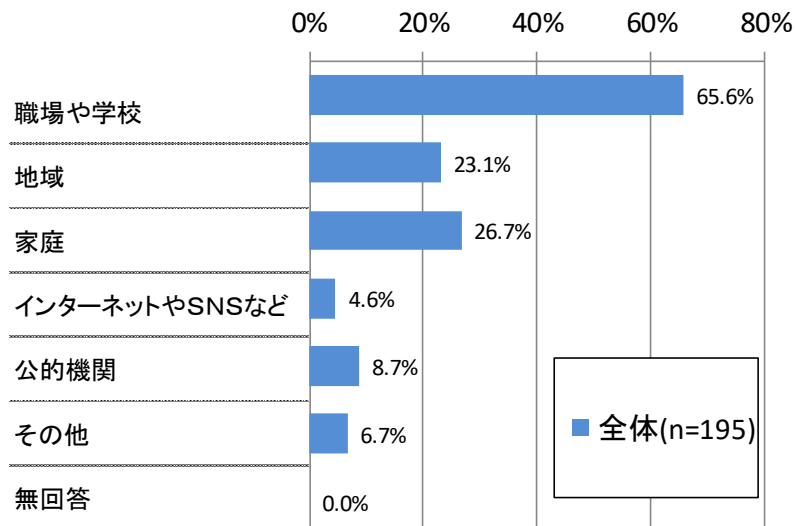


●人権侵害の内容

問1で「1. ある」と答えた方

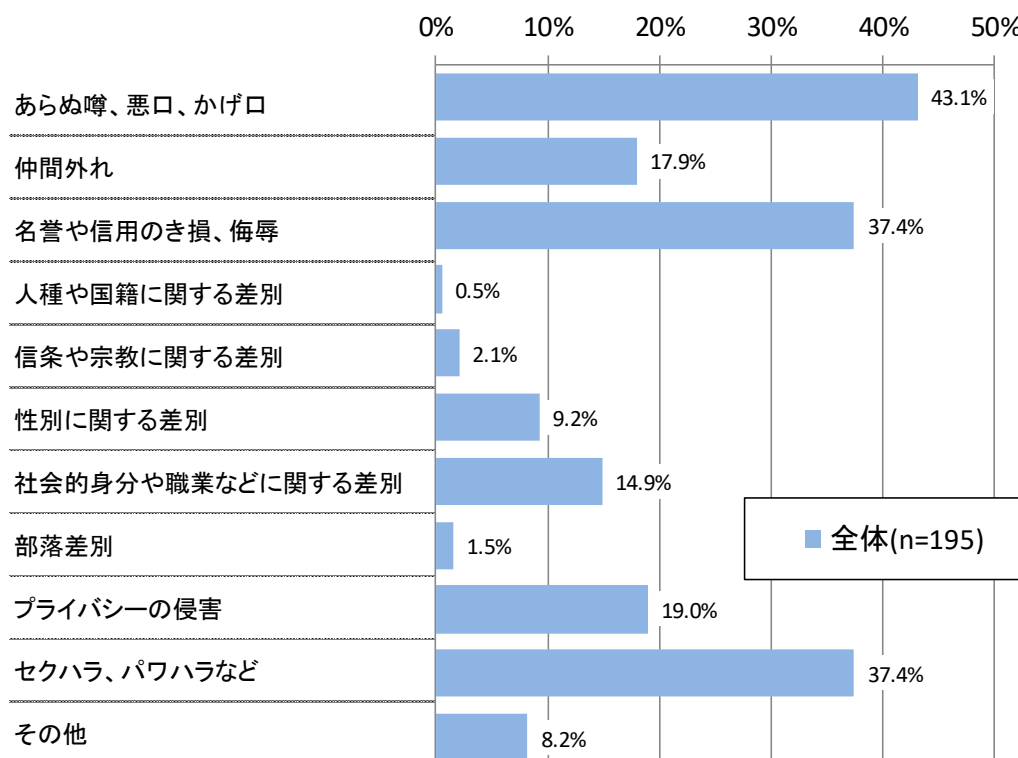
問1-2 それは、どのような場所でしたか？（該当する数字を記入 いくつでも）

「職場や学校」が7割弱（65.6%）、次に「家庭」「地域」の順に高い。



問1-3 それは、どのような内容でしたか？（該当する数字を記入 いくつでも）

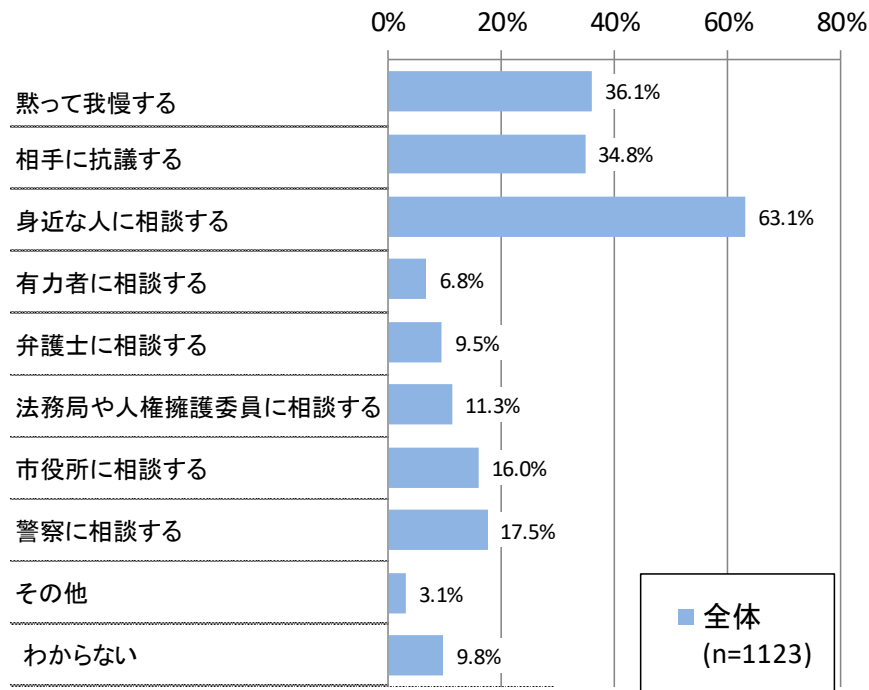
「あらぬ噂、悪口、かげ口」「名誉や信用のき損、侮辱」「セクハラ、パワハラなど」が高い。



●人権侵害への対応

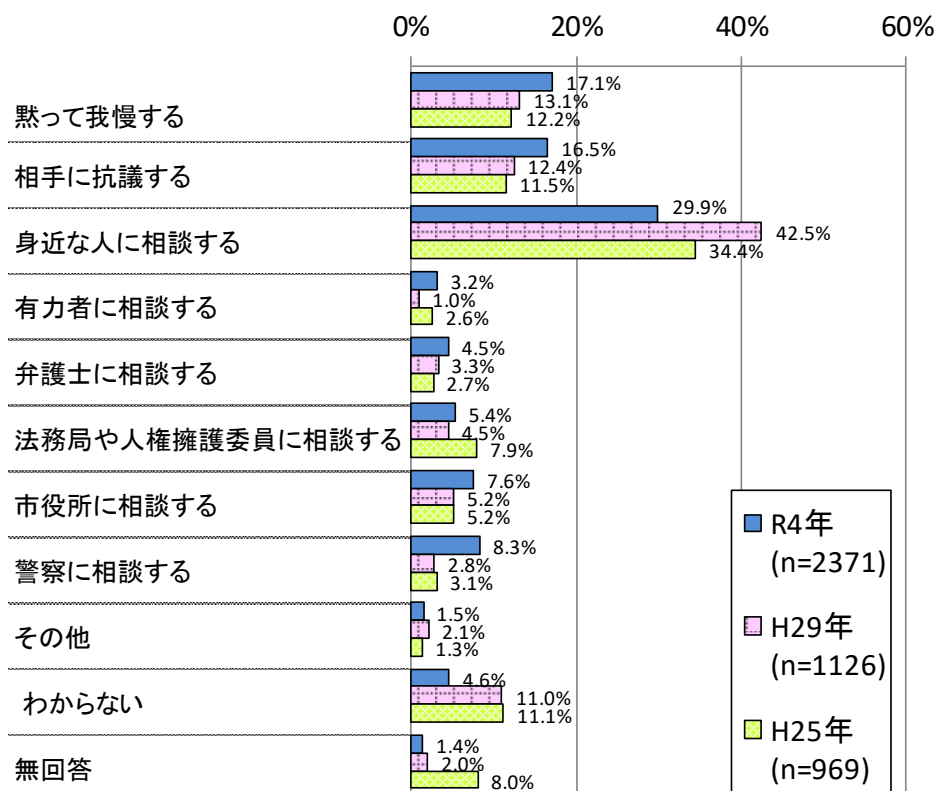
問2 あなたが、ご自分の人権を侵害された場合、どのような対応をしましたか？  
または、しますか？ (該当する数字を記入 いくつでも)

「身近な人に相談する」「黙って我慢する」「相手に抗議する」の順に高い。



【時系列比較】

※H29年、H25年は、ひとつ選択。R4年は、複数選択のため、R4年（n=回答総数）とした。



●日ごろの人権意識

問3 あなたは、日ごろ、他人の立場を尊重することなど、人権を意識して生活していますか？  
(該当する数字を記入 ひとつ)

「いつも意識している」「ときどき意識している」は、8割弱（78.5%）である。

【時系列比較】

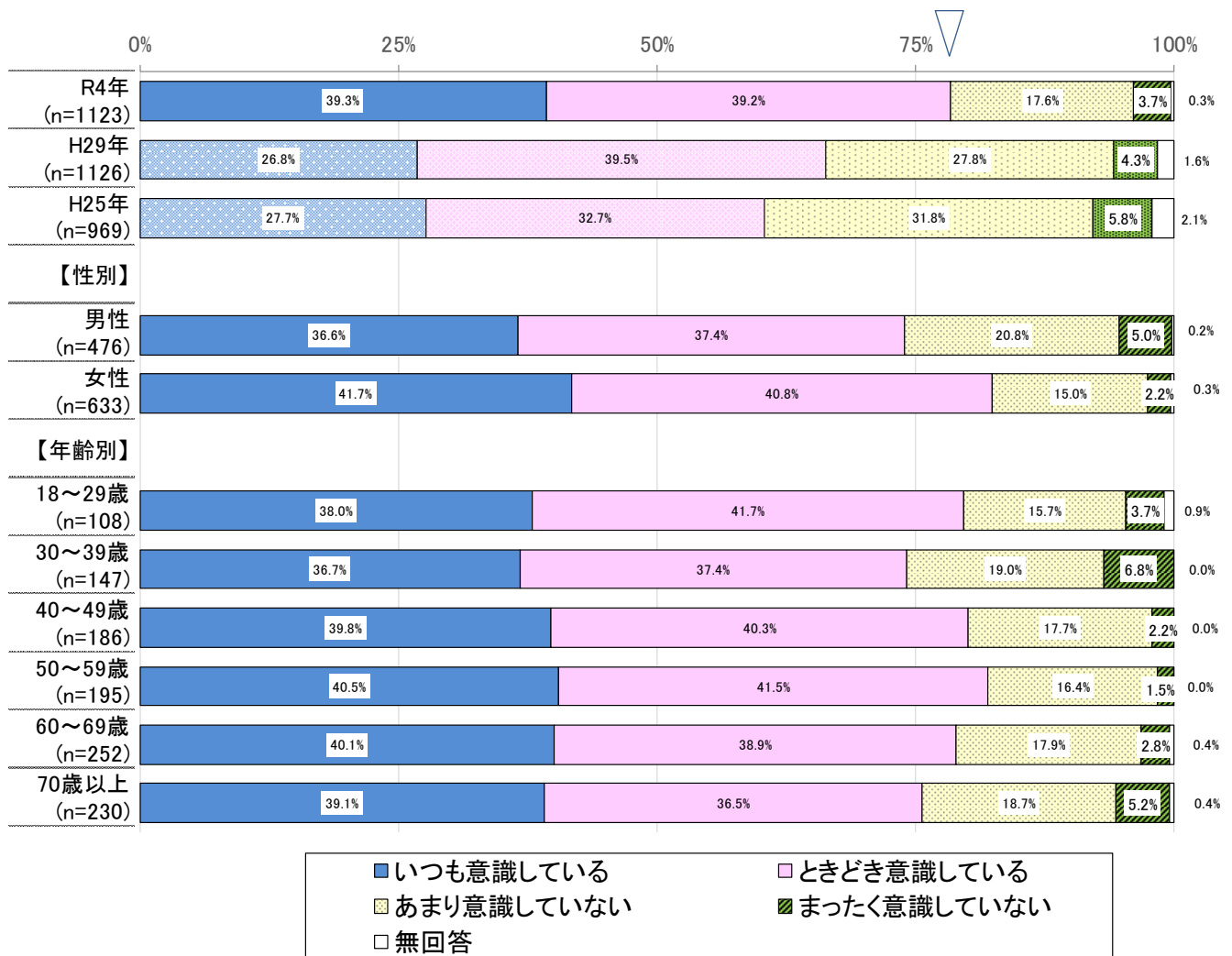
「いつも意識している」「ときどき意識している」（78.5%）は、H29年調査（66.3%）より12.2ポイント高い。H25年調査（60.4%）より18.1ポイント高い。

【性別比較】

「いつも意識している」「ときどき意識している」（男性74.0%、女性82.5%）は、女性が8.5ポイント高い。

【年齢別比較】

「いつも意識している」「ときどき意識している」は、「30～39歳」「70歳以上」が低い。



●他人の人権

問4 あなたは、この5年間に、他人の人権を侵害したことがありますか？

(該当する数字を記入 ひとつ)

「ないと思う」は約7割、「自分は気づかないが、あるかもしれない」は3割弱である。  
「あると思う」は、1.9%である。

【時系列比較】

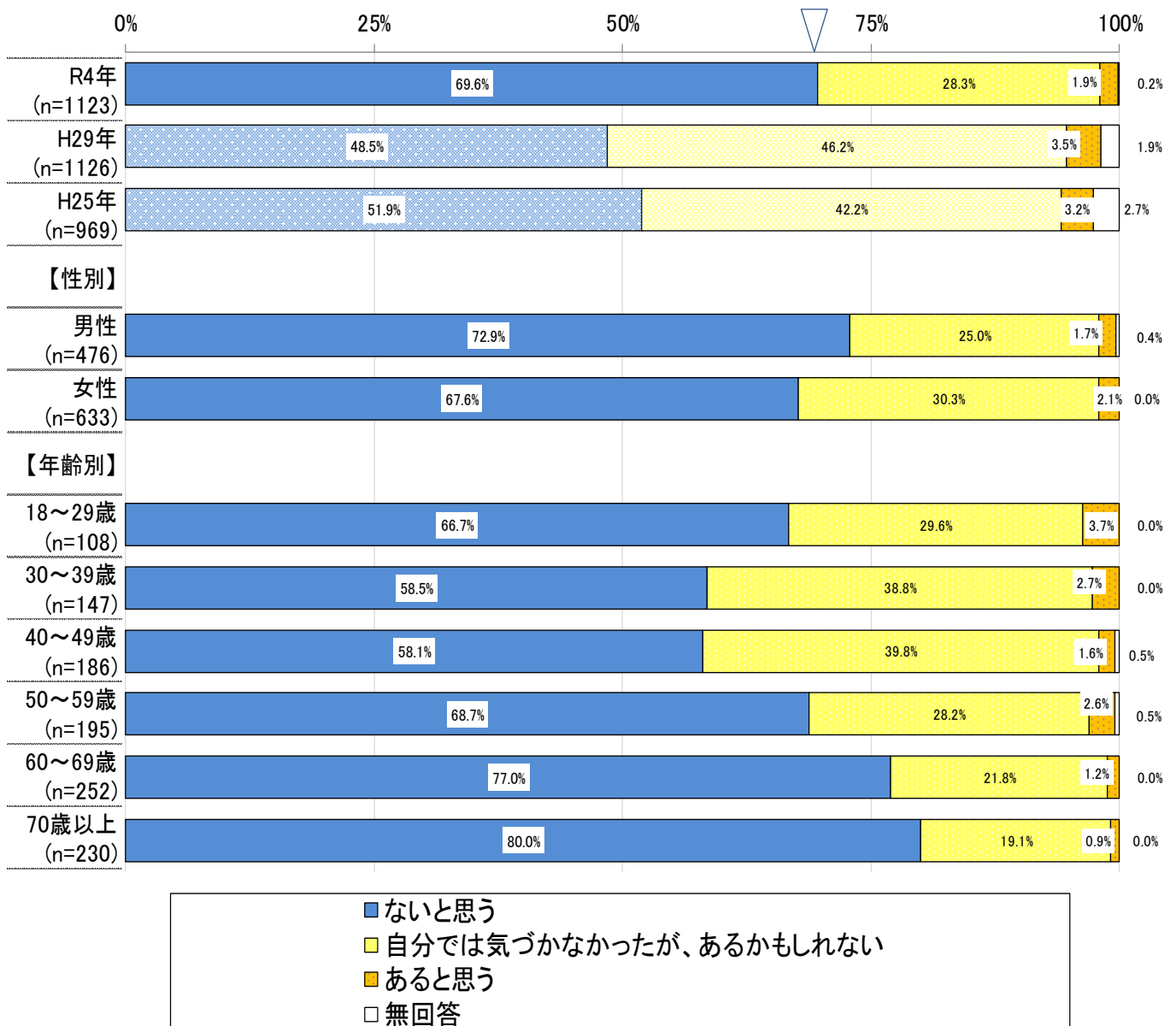
※前回は、「今までに」、今回は「この5年間に」としたので、参考とする。

【性別比較】

「ないと思う」は、男性が5.3ポイント高い。

【年齢別比較】

「ないと思う」は、「70歳以上」「60～69歳」「50～59歳」の順に高い。

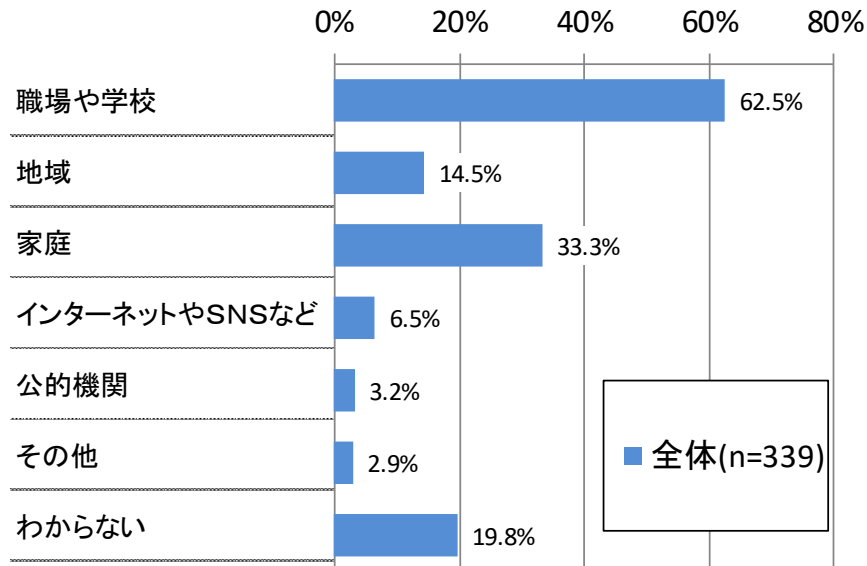


●人権侵害の内容

問4で「2. 自分では気づかなかったが、あるかもしれない」「3. あると思う」と答えた方

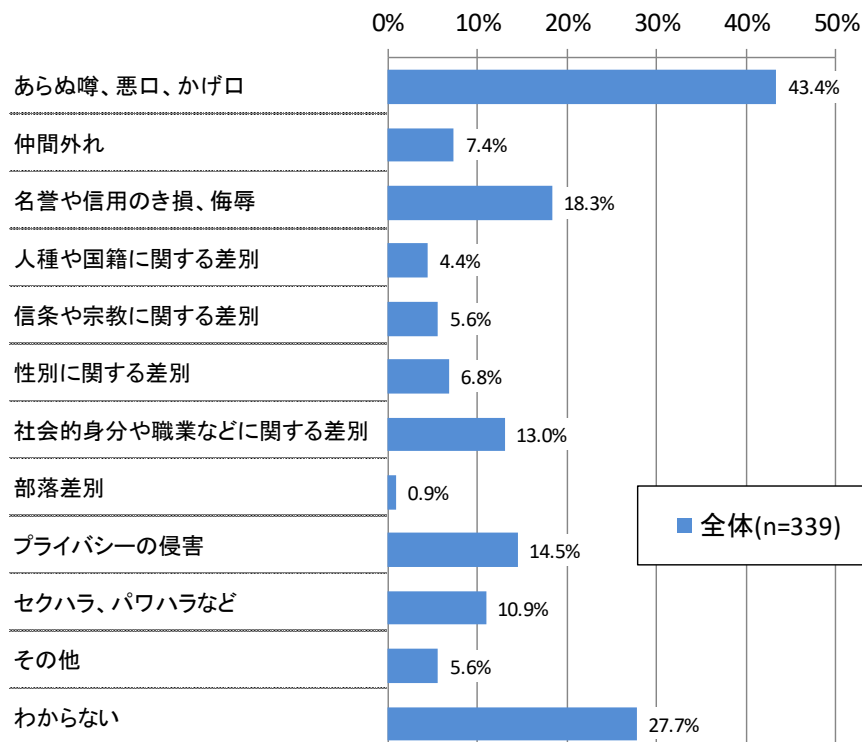
問4-2 それは、どのような場所でしたか？（該当する数字を記入 いくつでも）

「職場や学校」「家庭」の順に高い。



問4-3 それは、どのような内容でしたか？（該当する数字を記入 いくつでも）

「あらぬ噂、悪口、かげ口」が4割強（43.4%）、「名誉や信用のき損、侮辱」が2割弱（18.3%）で高い。



### 3 さまざまな人権問題について

#### ●取り組むべき人権課題

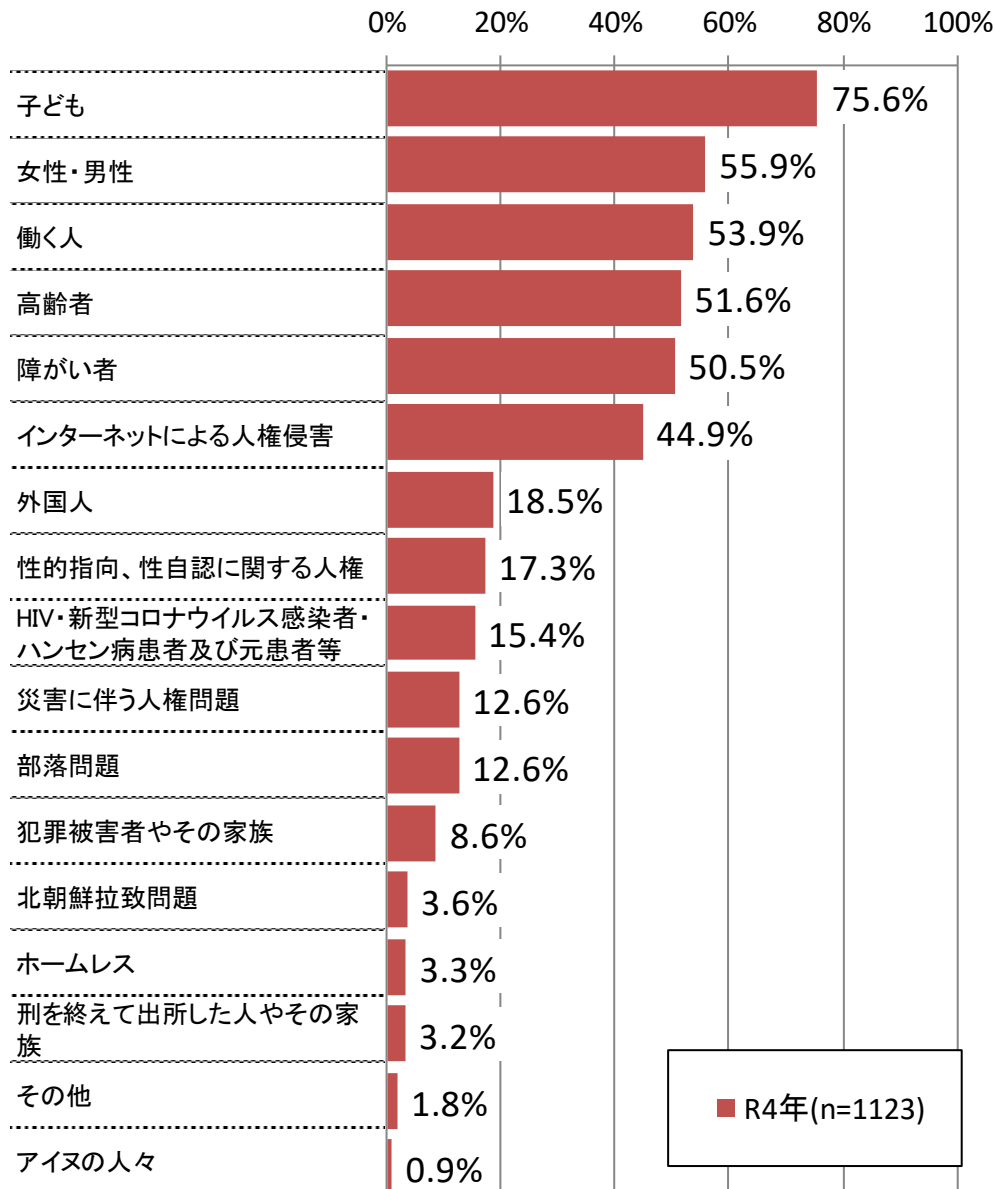
問5 栃木市が取り組むべき人権課題として重要と思われるものを5つお選びください。

また、その理由もお書きください。

(該当する数字を記入 5つ)

「子ども」「女性・男性」「働く人」「高齢者」「障がい者」の順に高い。

※降順

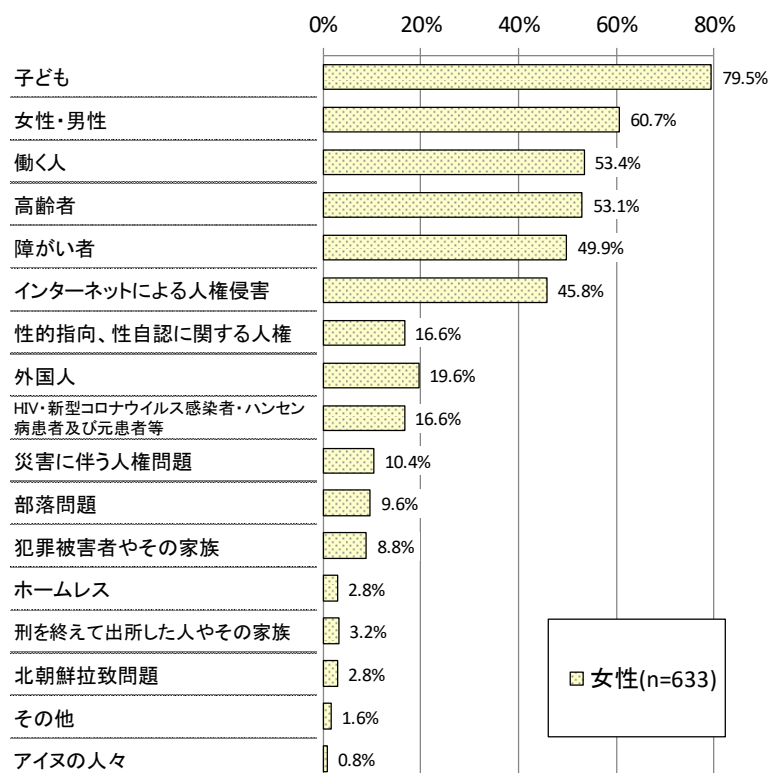
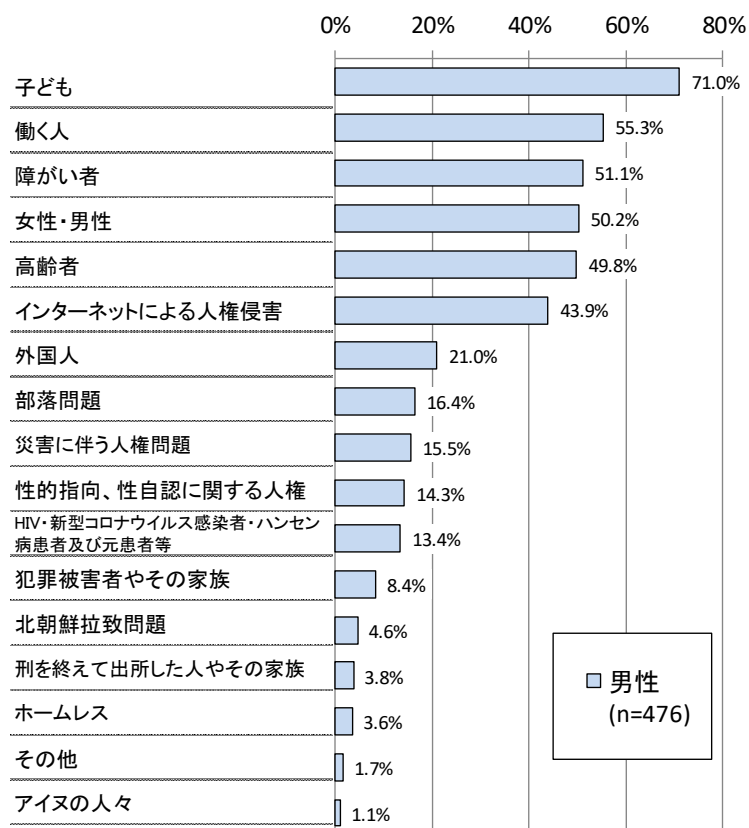


【性別比較】

男性は、「子ども」「働く人」「障がい者」の順に高い。

女性は、「子ども」「女性・男性」「働く人」の順に高い。

※降順





## (1) 女性・男性

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
職場で	149	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性が働きやすい、育児してる人が働きやすい社会が必要と思う。</li> <li>・女性の管理職が以前に比べ増えたと思うが、まだまだ少ないと思います。(特に民間企業において)結婚や出産をしても働き続けられる環境をもっと整備して欲しい。</li> <li>・子どもをもちながら働くことについての大変さなど。育休の男性取得率の低さ。</li> <li>・子どもが居ると採用されにくいのは男女で差があると思う。また男性は子どもの風邪で休みづらく、いつも女性側が休まざるを得ないことが多い。</li> <li>・やはり、女性はまだまだ働きにくい環境であると思う。女性だからと、それが助かる時も時にはあるが、基本、不公平であると感じる。</li> <li>・職場で同じ仕事をしているのに賃金が違うのは、どうにも理解できない。</li> </ul>
男女の格差がある	64	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔よりは男女の差はなくなったと思うが、いまだに女性はこうあるべき、男性が稼いであたりまえという考えの方は多いと思う。</li> <li>・男尊女卑等古い考えが無くならない。</li> <li>・昭和の古い男体質を改善すべき。自治会でも時代錯誤が目に見える。</li> <li>・日本の文化的背景として根付いており、意識を変えていくのが難しいと考えられるため。</li> </ul>
ハラスメントに関すること	59	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「結婚はまだか、子どもはまだか」等の発言。独身には価値が少ないかのような発言。</li> <li>・セクハラなどは、加害者本人が自覚しておらず、相手を傷つけている場合も多い。男女問わず、言動には気をつけるべきである。</li> <li>・女性ばかりがセクハラとか言っているが、男性に対する対応が表に見えてこない。</li> </ul>
DV	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DVは、あつてはならない。</li> <li>・女性からの言葉のDVもあると思う。</li> </ul>
家庭で	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夫婦で働いていても女性の家事の量が多い。</li> <li>・女のほうが大変、家事、育児、男は仕事だけ、妻手当が欲しい。</li> </ul>
平等であるべき	40	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性だからダメ、男性だから大丈夫ということは無くすべき。</li> <li>・男女ではなく人の能力を評価すべき。</li> <li>・先進国に比べ、まだまだ遅れている日本。同等であるべきと思う。</li> <li>・男女の能力に差はない。</li> </ul>
身近で大切	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間の生きるすべ、男女平等などの基本的人権。</li> <li>・自分の身近な問題だから。</li> </ul>
子育て	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性が自由に働ける保育体制を整えるべき。他市に比べ寄り添う対応をとってもらえないと感じる。</li> <li>・子育て世代にも働きやすい環境を取り組んでほしい。</li> </ul>
その他	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の活躍できる社会づくり、環境整備。</li> <li>・女性を守りつつ、女性が安心して社会生活を送れなければ、よい社会ではない。</li> <li>・声を上げにくい立場の弱い方々に対して心ある手を差しのべるべきだと思う。</li> </ul>

◇多用されたワード◇

- ・賃金 (82) / 差別 (73) / セクハラ (58) / 昇格 (37) / 格差 (34) / DV (27) / 平等 (27)
- 職場 (18) / パワハラ (8) / 男尊女卑 (7) / 育児 (7) / 出産 (6)

(2) 子ども

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
いじめ・虐待	169	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもに対する虐待件数が全体的に右肩上がりであること。加えて諸外国と比較し、法整備が遅れていること。</li> <li>・しつけと称して、実態は虐待であったりしてはならない。相談窓口や情報収集機関の充実が望まれる。</li> <li>・学校でのいじめは、なかなかわかりづらく、子どもが1人で悩みを抱えていることがないようにしていきたい。</li> <li>・虐待や育児放棄等を見たり聞いたり、疑わしいと思われた時に連絡出来る公共の機関を広く知らせてほしい。「もしかしたら」とささいなことでも、みんなが通報しやすい環境作りをして欲しい。</li> <li>・教育現場でのイジメに対しても SNS の中に対しても強化していくべき。子どもは、国の宝として大人が子どもを守ることをしていないと思う。</li> <li>・私も小学生の頃いじめにあっていた。その時、学校の先生も親も何もしてくれなかったことにショックで自殺も考えたことがあった為。もっと市が力を入れて対応(教師の教育)して欲しいと思う。一人一人の子どもをしっかり見て欲しい。</li> </ul>
貧困・ヤングケアラー	51	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の子どもの貧困率は先進国のなかでも最悪な水準にあるとよく聞きく。貧困が虐待、育児放棄につながってくるので、生活保護等で支援する体制が必要。</li> <li>・テレビなどでヤングケアラーを最近良く耳にする。自分がその年頃は、親に面倒をみてもらっていたことを考えると、とてもつらい大変な人生を送っているのではないかと思う。</li> </ul>
少子化	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化など、子どもの問題は最優先課題と考える。</li> </ul>
未来を担う存在	47	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの社会を担うのは、子どもたちなので健やかに育てて未来を開いてほしい。</li> <li>・子どもは社会の宝であり、社会全体で守る必要がある。</li> </ul>
子育て支援	61	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人親へのサポート(父親・母親共に)。子ども食堂。小中学校の通学路の見なおし(電灯、道路整備)。気軽に育児相談ができる(話し合える)場所、カフェ設置。</li> <li>・様々な事情で家庭で十分な育児がなされていないことがあると思う。きめ細かな配慮や支援が必要ではないか。</li> </ul>
ニュース報道	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが被害者になる痛ましいニュースがこれ以上増えないよう、子どもも1人の人間として最大限に尊重され守られるべき。</li> </ul>
家庭	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市は子どもたちの家庭での問題や貧富の格差は表立って見えないが、そういった問題が大きくなるないようにフォローアップやケアは大切だと思う。</li> <li>・家庭内で起きることで、周りの人が気付きにくいから。</li> </ul>
不登校	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校から不登校が増加している。不登校相談会やアドバイザーなど置き、対処してほしい。子どもの気持になって考えてほしい。</li> </ul>

弱者	25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一番守られるべき子どもの人権侵害が放置されているのはおかしい。また、人権侵害を受けて育った子どもは大人になって同じことを子どもにもする可能性がある。</li> <li>・声を上げられない、上げる手段を知らない子どもたちに手を差し伸べる。</li> <li>・自分の力で問題から抜け出すことが困難である子どもを、市をあげて見守り、大切にすべきと思う。</li> </ul>
学校・行政	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数が多すぎるのか、児相が対応しきれていない。学校の先生の勉強・認識不足。</li> <li>・本市には児童相談所、定時制・通信制高校、自立援助ホーム、子どもの部屋などがあるが、家庭・社会の中で生きづらさを抱える子ども・若者への関心が、行政・市民ともにまだまだ低いと感じる。</li> </ul>
身近な問題	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な問題である。</li> </ul>
子どもの人権	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの権利条約を実現できるように取り組んでほしい。</li> <li>・子どもは等しく教育を受けられなければならないと思うが、さまざまな理由で受けられない子がいる。</li> <li>・職業柄、関わるが多く、家庭内において子どもの人権が守られていないと感じる場面に直面するため。</li> </ul>

◇多用されたワード◇

- ・いじめ (113) / 虐待 (102) / 育児放棄 (48) / 貧困 (30) / ヤングケアラー (28)
- ・ニュース (31) / 学校 (28) / 未来 (22) / 将来 (20) / 宝 (10) / 不登校 (8)
- ・差別 (5)

(3) 高齢者

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
邪魔者扱い	32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者はもちろんだが、介護者へのフォローも必要だと思う。ストレスから虐待、邪魔者扱いにつながる場合もある。</li> <li>・これからもっと高齢者が増えると思うので、今まで以上に虐待や邪魔者扱いされる人が増えてしまうのではないかと心配。</li> <li>・邪魔者扱いをされ、居場所も無く一人ぼっちの社会をただ生きているだけの人生。高齢者にも、もっと心落ちつく毎日を過ごせる社会があれば良いと思う。</li> <li>・認知症など、手や足が以前のように思うようにならないなど、やはり、邪魔扱いせず、助け合っていきたいと思う。</li> </ul>
虐待	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者に対する虐待が増えている。</li> <li>・当事者が声を挙げにくく、発見が難しい。</li> </ul>
施設での虐待	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅におられる方、施設に入居されている方、どちらもその方が生活をする場。身体的、言動的虐待はあってはならない。安心して過ごせる場所であってほしい。</li> <li>・いままで、まじめに頑張ってきた高齢者に対する言葉使いがバカにしている様に聞こえることがある(病院など)。</li> <li>・施設での虐待の問題、働く人の意識。</li> </ul>

家庭での対応	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢社会を迎え、嫁などの家族からのモラハラなどの嘆きを良く耳にする。</li> <li>・病院勤務をしていて高齢者と接する機会が多いが、認知症等病気を持つ親に対し、家族が非協力的で放置しているような状況を目にすることがあり、第三者の介入が必要と感じることがある。</li> <li>・高齢者が非常に増加しており、それに伴っての虐待、ネグレクト、家族関係の希薄化が多くなっている。国全体の問題でもあるが、大きな課題として取組んでほしい。</li> <li>・高齢者認知症の方の家族の理解者。</li> </ul>
高齢者を狙った詐欺など	94	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を狙った詐欺など、マスコミを通して、防ぐ活動を進められ、大変感動している。地域でも、今以上の活動に取り組んでもらいたい。</li> <li>・詐欺が増えている為、未然に防ぐ対策や相談できる所を知ってもらえるようにするといいい。</li> </ul>
高齢社会	33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化社会にあって、社会で活躍する高齢者は益々増えると思う。</li> <li>・高齢化社会のため市全体で取り組むことが重要。</li> <li>・高齢者のひとり世帯が増えてくると思う。</li> </ul>
ニュース報道	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近、ニュースで見かけることの多い話題だから。</li> <li>・TV、SNS など詐欺被害の話をよく見聞きする。</li> </ul>
尊厳をもつ・大切にすべき	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国や地域のために尽力してくださった方々に感謝を込めて守るところは守らないといけないと思う。栃木市は、高齢の方が多くコロナの影響で人とのかわりがもてず認知症になる方が多いと思う。認知症が原因で虐待にいたる可能性があるなのでそこから改善していくべき。</li> <li>・過去において、国を支えて来た存在。いろんな経験をしている。意見を聞くことも大切。</li> </ul>
弱者	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弱者に対する思いやり教育・対策。</li> <li>・弱者を守る。そもそも、弱者という立場をなくしたい。生きやすい環境を持ってもらいたい。</li> </ul>
支援制度・環境	62	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会での高齢者の立ち位置を高齢者に合った仕事環境などを提供して欲しい。</li> <li>・高齢者の住みやすい町にしてほしい。(交通便)</li> <li>・高齢者を敬う教育や介護支援の充実。</li> <li>・静かな余生を送れる、生きがいある環境が必要。</li> <li>・超高齢社会に入ってきた為、ハード面(バリアフリー等)、ソフト面(老化に対する理解、道徳教育)の整備が必要。</li> <li>・特に独居老人の方の生活や独居老人に限らず施設で十分なケアをしてもらえるよう(施設の負担ばかり増えないように)、きちんと政策で補助金をつけてほしい。</li> <li>・高齢者が安心して暮らせるよう家族や近所の見守りと市の取り組みの強化。</li> <li>・老若男女関わらず、皆で支え合える地域づくりができたらと思う。</li> </ul>
認知症の問題	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に認知症者への人格を無視した言動が、見えないところで行われていると感じる。本人は気づかないし周りは指摘しにくい。</li> <li>・認知症、一人暮らしの高齢者などの安否確認など。</li> <li>・認知症患者の施設入所待ちが多すぎる。</li> </ul>
身近な問題	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分も年寄りになるから。</li> <li>・社会的に問題になっていると思うから。</li> </ul>

その他	30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ますます高齢化し、介護施設利用以外にいい場がない。</li> <li>・あったか体操の声かけを。歩行困難者にも気軽に外出できる援助、補助金を。老後、誰もが楽しめる場所がほしい。</li> <li>・年齢ではなく、本人の立場を尊重すべき。</li> </ul>
-----	----	---

## ◇多用されたワード◇

・邪魔者（30）／詐欺（90）／虐待（30）／認知症（10）／弱者（7）／安心（3）

## （４）障がい者

## ◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
理解不足	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者への理解がまだまだと思う。</li> <li>・一人ひとりまで意識が広がってないような気がする。</li> </ul>
教育	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだまだ、障がい者に対する偏見が多い様に思う。誰にでも、ありえることなので、もっと学校や親が、子どもが小さいころから、ちゃんと教育すべきだと思う。</li> <li>・日本は障がい者にとって、住みやすい国ではないと感じる。東京パラリンピックを機に、障がい者のたくましさ、すごさを感じた人は多いと思う。子どもの頃から、障害者と接する機会が必要。</li> </ul>
公共施設等のインフラの整備	76	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通、諸々の施設を障害者の方々の目線で見ると。</li> <li>・車いすの人や目が不自由な人に、普通に出歩けるような道や店などがもっと増えると良いと思う。</li> <li>・歩道が狭い、段差がある。バスなども地域によって差があるなど、障害の方が通院するだけでも大変とよく聞いているので、取り組んでほしい。</li> </ul>
就職や職場	47	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職や職場での処遇に問題が発生しやすいと思うから。</li> <li>・障がい者でも働きやすい環境、整備を整える。</li> <li>・障がい者の障がいのレベルの判断は難しいが、働ける場所(障がい者採用の会社)への補助をして、障がい者への賃金の確保等をしっかりやって自立者を育てるようにして行ってほしい。</li> </ul>
偏見や差別	64	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者を白い目で見たり、あざわらったりする一部の人がまだいる。</li> <li>・障害者に対する差別や、施設での虐待の事件が多い。</li> <li>・他の人と違うということで仲間はずれにされる。バカにされる。信頼してもらえない。差別される。いじめられる。</li> </ul>
弱者	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弱者に対して寄り添うことが必要。</li> <li>・弱者に対する思いやり教育・対策。</li> </ul>
平等に生きる権利	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間は、平等であり各人の使命があると思います。人を大切にすることは国の発展の基礎であると思う。</li> <li>・適切な支援があれば健常者よりも、優れた能力を発揮できる人がいると思うため。</li> </ul>
自分が障がい者等	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が障がい者だから。</li> <li>・自分の周りに障がい者が居るから。</li> <li>・身内にいる為。</li> </ul>
ニュース報道	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TVなどニュースで、虐待などの事件を耳や目にする機会が増えたと思うから。</li> <li>・テレビのニュースでみるたび心が痛む。</li> </ul>
支援が必要	25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての人が安心して生活できる環境を必要としているのではな</li> </ul>

		いかと思う。 ・ハンディキャップは、自分のせいだけではない場合が多い、それなりに配慮されるべき。 ・ひとりになっても生きて行ける仕組み。
その他	37	・みんなと一緒に考えたり、社会で同じ目線で生きられるように。 ・障がいには色々な人がいると思うのでその立場になって手を差し伸べてほしい。 ・障害の有無に関わらず幸せに暮らせる市になってほしい。

◇多用されたワード◇

- ・差別（45）／職場（29）／公共交通（29）／未整備（23）／就職（12）
- 偏見（10）／弱者（10）／平等／（9）／バリアフリー（5）／邪魔者（3）
- 理解（4）

（5）部落問題

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
差別	7	・差別的な言動。 ・差別をなくすことが大切。
結婚・就職における差別	8	・結婚（見合い等）、就職で不利。 ・結婚となると考えてしまう。
インターネット上の誹謗中傷	8	・知らなくてもいい情報がネットに出ることによって傷つく人がいる。 ・部落をモデルにした怪談やら都市伝説はユーチューブに大量にあるのに適切なガードがなされない。 ・今は子どもでもインターネットが利用できる環境のため。
身元調査	1	・隠れて出身を調べられる。
理解、認識の不足	3	・まだ、噂話が出る時が見うけられる。理解が不足しているのでは。 ・正しく理解している人が少ないと思う。
年代による差別意識の差	4	・高齢者世代に根強い差別を感じる。
その他	31	・研修等で、実際の話聞いたから。 ・栃木市では部落問題に悩んでいる人が、今もいると講演会で聞いたことがあるから。 ・小学生の頃、同和教育を受けたから。 ・部落の問題は、日本の太古より支配階級が自分に都合の良いように作り出して来た制度に起因し、現在に至るまで続いている。根の深い問題である。権力者の都合で作られた制度が人間の尊厳を奪ってきたことには、憤りを感じる。その対策は急務である

		と思う。
--	--	------

## ◇多用されたワード◇

・差別（17）／結婚（8）／地域（6）／ネット（4）

## （6）外国人

## ◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
理解不足	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣や宗教感について理解することの大切さ、困難さを感じる。</li> <li>栃木市は、外国人労働者が多く生活されている印象を持つ。文化・言語・慣習の違い等で困惑されていることが予想される為。</li> </ul>
ヘイトスピーチや差別、偏見	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘイトスピーチや偏見差別がなくなっていない。以前、ヘイトスピーチを掲げる団体をニュースで見て、非常に驚いた。いろいろな理由で、日本に来た人達(なかには強制的に連れてこられた人もいると思う。)を堂々と差別する動きには賛成できない。そうしたナショナリズムは排除すべき。対策は急務。</li> <li>中国など、その国のことを知らないで批判している声を聞くことが多い。とくに高齢者。</li> </ul>
就職・職場	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人労働者の不当な扱い。低賃金・長時間労働等。</li> <li>外国人に対し会社側は危険作業を装備無しでさせている。</li> <li>職場での処遇が悪い。(4)</li> </ul>
外国人に対する不安	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人に慣れていないため、どう接してよいかわからない人が多いと思う。</li> <li>外国人が増え、生活習慣や治安悪化が不安。</li> </ul>
共生社会の実現	46	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会内に外国人が増え、生活習慣や文化への理解等、お互いに理解し合い生活できると良いと思う。</li> <li>今や、多方面に外国人の助けが必要な時代。明るく楽しく働けるようになって欲しい。</li> <li>多様な文化や思考を偏見なく知ることは、人生の豊かさに繋がる。</li> </ul>
外国人の学習	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国語学校周辺にいる人たちを見ると、治安に不安を感じる。一定の教育・教養を身につけてほしい。</li> <li>言葉が通じず、困っている外国人の方を見かけることが多い。</li> </ul>
環境の整備	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部の悪いイメージで外国人に対する地域のつながりが少ないから、出産や失業などで必要なサポートを受けられなかったり、情</li> </ul>

		<p>報が届かないことを無くすべきだと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に馴染めない外国人がいる。「わからない」は偏見に繋がるため、地域との橋渡しが必要。</li> <li>・最低でも、公共施設やサイトには英語表記の案内文が欲しい。</li> </ul>
その他	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大切な問題だから。(2)</li> </ul>

◇多用されたワード◇

- ・差別 (20) / 偏見 (15) / 文化 (11) / 言葉 (9) / 生活習慣 (9) / 労働者 (9)
- ・ヘイトスピーチ (3)

(7) インターネットによる人権侵害

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
誹謗中傷	93	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誹謗中傷、言葉の暴力は身体的暴力と同じぐらい罪があると思う。子どもたちが犠牲にならないためにも、取り締まってほしい。</li> <li>・ネット上の誹謗中傷などを防止するためにもインターネットを正しく利用するための講座を導入すべきである。</li> <li>・誹謗中傷された経験がある。(3)</li> <li>・誹謗中傷が自殺につながる。(4)</li> <li>・大きな社会問題となっているため。(3)</li> </ul>
人権侵害	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが簡単に、相手のことを考えずに思ったことを書きこめてしまうため、人権侵害している意識が低いと思う。</li> <li>・心ない言葉が直接的に投げかけられやすく、また、一部の人の発言でも、それがあたかも世論のように見えてしまうこともあり、その影響力が大きい。</li> <li>・自殺につながる。(5)</li> <li>・身近な人が人権侵害を受けている。(2)</li> </ul>
有害な情報掲載	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わいせつ画像などの閲覧を厳しくするべき。</li> <li>・流されたくない画像を流すのは、プライバシーの侵害だと思います。</li> </ul>
SNS	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS等での人権侵害では、一番身近であるとともに、一番危険性が高いと感じる。</li> <li>・SNSなどの技術自体は良い面もあるため正しく使って欲しいため。</li> </ul>
匿名性	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・匿名の為、書きたい放題。人を傷つけることがわかってない。</li> <li>・匿名で相談ができたり、リアルで上手くいっていない人が楽しめたりするのが、インターネットのいい所ではあるが、それを利用して、匿名で特定の人に対して誹謗中傷や顔写真、住所の晒し行</li> </ul>



		<p>為、載せるべきではないわいせつな写真を簡単にあげられる部分があるため、誰でも使えるインターネットだからこそ、見て不快になるようなものを減らすべきだと思う。</p>
ネットの危険性	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネット時代、多数の閲覧が可能で、瞬時に拡散されてしまうから。</li> <li>・消したくても完全に消し去ることができない。</li> <li>・相手が見えない恐怖や、自分の知らないうちに知らない人たちにまで一気に拡がってしまう怖さ…否定も反論もできず、できたとしても、既にとりけすことができない怖さ…今のこのご時世だからこそその大きな問題だからこそ、いじめや、差別につながるないように、考えるべき問題と思う。</li> <li>・本人の知らない所で写真、動画等の投稿。</li> <li>・被害者や、その家族、また人違いなどでネットに書き込みなどされることは、あってはならないと思う。</li> <li>・インターネットを利用した犯罪が増えている。</li> </ul>
いじめ問題	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめや嫌がらせにつながる問題だと考える。</li> <li>・LINE 等で陰口が簡単にできるようになったので、生徒さんたちに注意を促すといいと思う。</li> </ul>
規制・法整備	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無責任な発言が多すぎるので、言論の自由などの言説にまどわされず、規制をしっかりしてほしい。</li> <li>・不特定多数の人が関わることで、安易に書き込んだことが気づかずに他人を傷つけてしまうので、AI を活用する等キーワードから監視等、法的に整備の推進を。</li> <li>・SNS における誹謗中傷が多い、法制備や罰則が不十分である。</li> <li>・子どもを守れる仕組みが必要。(2)</li> </ul>
行政の対応	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被害者は訴えにくい問題のため窓口を充実させる必要がある。</li> <li>・実名や住所、勤務先等の、個人を特定できるような書き込みをしないように啓発すること。</li> </ul>
教育の重要性	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誹謗中傷で亡くなる方もおり、インターネットが身近になったからこそ、教育や学習の場が必要だと思う。</li> <li>・誹謗中傷、デジタルタトゥーの対処、SNS に潜む危険の啓発、教育。</li> <li>・解決法はむずかしいが、インターネットを始める前の小さいうちに教育(IT)をするのも必要。</li> <li>・IT リテラシーの必要性がある。</li> </ul>
若年層のネット	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年少者のインターネット使用が増えているから。</li> </ul>

利用		・子どもの SNS 被害が多々ある。
問題の高まり	37	・ SNS が発達し情報発信を誰でもできる時代だからこそ、厳しく取り締まるべきだと思う。 ・ 今後、増々インターネットを利用(悪用)した諸問題が予想される。
その他	18	・ 学校・家庭での取り組みだけでは不足。 ・ 該当者が多く身近な問題だから。(2) ・ モラルの問題。(2)

◇多用されたワード◇

- ・ 誹謗中傷(40) / 匿名(29) / SNS(28) / 問題(26) / 人権侵害(12) / 被害(10) / 子ども(11) / 自殺(8) / 犯罪(6) / いじめ(6) / 規制(4)

(8) 性的指向、性自認に関する人権

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
差別・偏見	6	・ 差別があってはならない。
理解不足	31	・ LGBT 等少しずつ理解は深まってきているが、まだ理解が十分でないと思うから。年代によっても理解に差があると思う。 ・ まだまだ広くは知らされていない問題であり、声をあげられない方々も多いのではないかと思うため。その方らしい生き方が保障されてほしいと願うため。 ・ 今の子どものほうが SNS などで見ている分、よほど理解している。年寄や大人のほうがもっと勉強したほうが良いと思っている。 ・ 今県でもパートナーシップ宣誓制度が始まったため、始まっても知っている人が少ないから。 ・ LGBT 等に関する理解不足。(24)
理解促進	7	・ 身近にも性的マイノリティを持つ人がいる。LGBT について理解を深めることで差別は減るだろうし、誰もが不自由なく暮らができるような社会であってほしい。特に思春期の子どもたちが心配。 ・ LGBT 等への理解を深めることが重要。(5)
多様性、個性として尊重すべき	17	・ 多様性が尊重されるべきであるから。 ・ 自分自身の性に納得できず生きるのは辛いことだと思う。昔とはだいぶ変わってきているが、もっとオープンで良いのでは。 ・ 色々な性格の人がいるように、当たり前な世の中になればいいと思う。 ・ 自由・自分らしく。(5)
教育	3	・ 多様性理解への教育の場を増やすべき。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育が大切。 (2)</li> </ul>
環境づくり	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LGBT 等の人権を尊重する規制の強化。</li> <li>・なかなか他者に相談しづらいと思われている内容のため、共感・相談できる環境を整えていく必要があると思う。</li> <li>・同性婚を始め、同性同士での生きやすさ、暮らしやすさ。</li> </ul>
時代のニーズ	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい(昔からあったが、やっと世間で認知されはじめた)問題。</li> <li>・言えなくて苦しんでいる人が増えているため。</li> <li>・世代間での意見が異なる問題であること、また若者で増えてきていると感じるため。</li> </ul>
その他	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代に合った対策をしていくべき。昔のように、男は…女は…など今の時代にはあっていない。</li> <li>・性的マイノリティに寛容な世になっていくと思うので、栃木市も足並みを揃えるべきと思う。</li> <li>・必要だと思うから。 (2)</li> </ul>

## ◇多用されたワード◇

・理解 (28) / 差別 (9) / 同性 (6) / 多様性 (3)

## (9) 働く人

## ◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
長時間労働や給料・手当等の処遇	86	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長時間労働、労働に対する給料の支払いが正当か。休日はしっかりとれるのか。休日がないと人間ダメになる。働く人にも大切な人達がいる。</li> <li>・医療現場の残業。20～21 時残業当たり前。</li> <li>・介護(看護)従事者にもっと手厚い賃金を希望む。皆さんが思っているより、とても大変な仕事。</li> <li>・もっと子育て世代に寄り添う対応をしてほしい。</li> </ul>
ハラスメント	61	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場でのパワハラ・セクハラは、今後も様々なところで存在するので、引き続き取り組んで欲しい。</li> <li>・職場でパワハラだと判らずに行っている人がいる。</li> </ul>
非正規雇用	60	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時給と労働が伴っていない。パートなのに責任のある仕事を任されたりして、社員とほぼ変わらない仕事内容なのに賃金が違いすぎる。</li> <li>・非正規雇用ではなくても、働いているのだからきちんと会社が責任を持つべき。</li> </ul>
男女格差	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性として、男性以上に働かないと認められないという男女の格差や、女性の年齢や外見で判断されることなど。</li> <li>・男性育休、子どもの面倒を見るための休み等、男女平等にとりやすくなるように。</li> </ul>
高齢者	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化社会になってきており、働きやすい環境を作ることが必要だと思う。</li> </ul>
障がい者	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場では、障がい者に向けてのパワハラをなくす方法を考えて欲しい。これからの若い人達のため。</li> </ul>
外国人	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本人より外国人が差別されるのが多いと思う。</li> </ul>

人間関係（いじめ）	10	・嫌がらせや仲間はずれ、大人のすることじゃない。子どもがそのまま大人になった発達障害の大人が多すぎる。
コロナ対応	4	・コロナによって、非正規雇用の多くの人困窮。労働者としての権利が軽視されている。 ・コロナの影響もあり、働き方の多様化が見られている。だからこそ、職場のメンタルヘルスは重要と考える。
職場環境	7	・全員が身近な問題であり、働きやすい環境にすることが非常に重要だと考える。
職業差別	5	・接待業の従業員さんは、お客さんになめられすぎる。同じ人間なのに、かなり下に見られる。

◇多用されたワード◇

- ・長時間労働（48）／パワハラ（54）／セクハラ（28）／非正規雇用（50）／待遇（17）
- 職場環境（6）／人権（6）／労働時間（6）／働きやすい環境（5）／サービス残業（5）
- 時間外労働（3）

（10）災害に伴う人権問題

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
精神的ショック、将来への不安	22	・災害時後の将来の不安。 ・床上浸水を2回も経験しているが、今後もまた川の氾濫が起こるかもしれない不安や将来今の家に住み続けることが出来るのか不安、川の整備をしてほしい。
誹謗中傷	6	・災害や被害に遭われた方が、反対に白い目で見られる様になったり、売名行為だなどの中傷なども時々見られ、理不尽なことと思う。 ・風評被害など、実際にはないデマで災害の被害にあった人、地域などに対する権利の侵害は許されないと考える。
災害後のケア	17	・災害時などは対応してくれていても、その後のケアが疎かになっている。 ・十分な心のケアや各種支援の必要性。（6） ・精神的ショックや不安へのサポート。（2）
災害の頻度増加等による対策の必要性の高まり	11	・災害が増加しているため、課題も増加すると考える。 ・いつ災害にあうかわからないので、時々話題にして考えていきたい。
その他	8	・人権以前に災害に強いインフラ作りをして欲しい。 ・栃木市はどういったことをしているかわからないから。

◇多用されたワード◇

・精神的（9）／被災者（6）／不安（5）／ケア（6）／ショック（4）／被害（4）／将来（3）  
援助（3）

### （11）HIV・新型コロナウイルス感染者・ハンセン病患者及び元患者等

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
感染症に関する差別・偏見	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・差別的な言動・感染症に対する過大な反応。</li> <li>・差別的な考えや態度をとっている人がいたから。</li> </ul>
感染症に関する理解不足	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症への無知による対応。</li> <li>・理解や認知度が低いと思う。</li> <li>・内容をよく知らず、先入観で見ていること。</li> </ul>
理解促進、啓発の必要性	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学的根拠に基づく正しい理解の促進。</li> <li>・理解が広まれば過度に反応する人を減らせると思う。</li> </ul>
感染症に対する過大な反応	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ番組の影響を受け、感染者に対する過剰な反応が見られる。</li> <li>・過大な反応であいさつもしない人がいる。</li> </ul>
コロナ感染者への差別	24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分がコロナにかかり、何となく誰にも話せず、不安であった。知れると避けて通られそうで。</li> <li>・発熱ただけでコロナ感染症を疑われ、施設や病院の対応に差別を感じる。以前のように受診できる体制を整えてほしい。</li> <li>・社会に復帰するのが怖い人もいると思うから。</li> <li>・マスク等感染対策での差別。</li> <li>・社内での差別。</li> <li>・感染者の家族に不利益がある。</li> <li>・コロハラ。</li> </ul>
コロナ感染症の対策・対応	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のコロナのような新しい感染症が流行した場合に、どのような対応をすればいいか、ある程度方針を決めてほしい。対応が遅い程、色々なことが大変になる為、今ある感染症含め周囲の対応等、誰でもできる対応のマニュアル作成等。</li> <li>・新型コロナに対して対応が迅速で規制を設けるのはいいが、もっと子どもたちが学校等でしか経験できないことも経験できるように規制にも緩急をつけてほしい。やや厳しい印象がある。</li> </ul>
ハンセン病	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にハンセン病について、知っている人が少ないため。</li> <li>・必要以上に遠ざけたり隔離したり、二度とハンセン病のようなことがあってはならないと思う。</li> </ul>
HIV	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私はHIV患者で投薬済み。パートナーも感染しており、ウィルス量が基準値まで無いため、薬の価格も高く未だ投薬が出来ない状</li> </ul>

		況。つまり、体にウィルス量が増えるまで体が悪くなるのを待っている状況。
その他	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染の後遺症による理解があまり得られず、苦しんでいる人も多い。</li> <li>・栃木市が取り組んでいる内容が見えない。遅い。</li> <li>・社会的弱者のため。 (2)</li> </ul>

◇多用されたワード◇

- ・理解 (15) / 差別 (5) / 偏見 (6) / 過大 (4) / 過剰 (3) / 不安 (3)

(12) 犯罪被害者やその家族

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
偏見	7	・偏見、差別をしない、させない。
2次被害	5	・2次被害で自殺迄する人がいる。被害者が普通の生活が送れる様にして欲しい。被害者が悪いような考えをする人がいる。
プライバシーの侵害	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被害者やその家族のプライバシーが守られない。</li> <li>・被害者の名前の公表。 (2)</li> </ul>
報道	3	・ともすると、被害者サイドがクローズアップされることがあり、守られてないなど感じる。
誹謗中傷	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被害に遭われた方が、反対に白い目で見られる様になったり、売名行為だなどの中傷なども時々見られ、理不尽なことと思う。</li> <li>・犯罪の被害者の家族に対しての暴言がひどすぎる。</li> </ul>
被害者やその家族の生きづらさ	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪被害者や家族の人権は、無視されているように感じる。悲しみ、辛さを受け、更に追い打ちをかけてはならないと思う。</li> <li>・世間体を気にして1人で苦しんでしまう。</li> </ul>
精神的ケアや支援	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被害者は一生消えない傷を抱えて生きていることになるので、十分ケアしてほしい。</li> <li>・被害者を守る仕組みや充実したケアの必要性。 (2)</li> <li>・現在ケア、支援等が不足している。 (3)</li> </ul>
その他	1	・二重に搾取されているから。

◇多用されたワード◇

- ・偏見 (11) / 2次被害 (5) / プライバシー (5) / ケア (4)

## (13) 刑を終えて出所した人やその家族

## ◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
差別・偏見	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・差別がないように整備するといいい。</li> <li>・偏見・差別、不利な扱いなど。(2)</li> </ul>
不利な扱い	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刑を終えた＝反省した方へ不利な扱いなど。</li> <li>・偏見、差別、プライバシー侵害、就職や職場で不利な扱い。</li> <li>・真面目に社会復帰を目指す人にはチャンスがあってもよいと思う。今は、その制度が十分とはいえない。</li> </ul>
居場所づくりの必要性	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刑期を終えて社会復帰しようとしても、本人はもちろん家族への目も厳しい。身近に何人かいますが、心が折れてしまうのと、生活ができなくなってしまうので、支えてあげる場所を作って欲しい。</li> <li>・居場所をもてず、再犯の可能性はある。</li> </ul>
その他	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刑を終えたので暖かく平等につきあう。</li> <li>・出所した方の社会復帰にむけ、ボランティアで活動している方々の話を聞いて、そう思う。</li> </ul>

## ◇多用されたワード◇

・差別(5) / 偏見(3) / 就職(3) / 職場(2) / 職場復帰(2)

## (14) ホームレス

## ◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
差別・偏見	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・差別がないように整備するといいい。</li> <li>・差別的な言動。(4)</li> </ul>
じろじろ見たり、避けたりすること	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人からじろじろ見たり、不潔だと思われる。</li> <li>・私自身、そばに行きたくないから。</li> </ul>
行政の取り組み	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時々公共施設で見掛けるが、行政がもっと積極的に対応が出来ないものかと、心を痛めていた。</li> <li>・ホームレスの人数を少なくしてほしい。</li> </ul>
その他	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな理由があってホームレスになったとしても、直接に迷惑をかけられていない。</li> <li>・自分自身も、どう対応したら良いかよくわからないから。</li> <li>・誰でもなり得る可能性がある。</li> </ul>

◇多用されたワード◇

- ・差別（４）／偏見（２）

（１５）アイヌの人々

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
差別・偏見	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・差別がないように整備するといいかも。</li> <li>・偏見と無知。</li> </ul>
関心・理解不足	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的なことだが、関心が薄いから。</li> <li>・独自の文化や伝統への無理解。開拓以前からの先住民への無理解。</li> </ul>

◇多用されたワード◇

- ・差別（４）／理解（２）／偏見（１）

（１６）北朝鮮拉致問題

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
人権侵害	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権侵害以上の問題。</li> </ul>
早期解決に向けた取組みの希望	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どうしても当事者でないので、TV等で拉致問題を取り上げた時にしか考えることがない日々になっているが、子を持つ親としては、拉致された恐怖、連れ去られた悲しさを思うと、国が、地方が、みんなで「絶対に連れ戻す」の気持ちで取り組んでほしい。</li> <li>・官が皆で力をあわせ、すぐにやるべきこと。</li> <li>・早く日本へ戻れる様にしてほしい。</li> <li>・あまりに理不尽で、もっと国内でも、大きく扱うべき問題と、親の立場なら思わずにはいられない。</li> </ul>
その他	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミサイルを何回も打って、日本に落ちたら危ない。</li> </ul>

◇多用されたワード◇

- ・人権侵害（４）／政府（２）／世界（２）／責務（２）

（１７）その他

◇選んだ理由◇

分類	件数	主な内容
宗教や霊感商法	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近再度浮上した霊感商法での被害者に対する救済を目指す法の整備。</li> <li>・宗教の問題。</li> </ul>
人権全般	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権課題となりうる色々なことを周知してほしい。</li> </ul>



		<ul style="list-style-type: none"><li>• どの項目も必要ですが、なぜ、人間は誹謗中傷や差別などをするのか。人間の原点を話し合い、人間の弱点を周知して、認めて、己をコントロールする。自覚と啓発に努めることが大切。</li></ul>
その他	5	<ul style="list-style-type: none"><li>• 「子ども」、「高齢者」、「障がい者」、「働く人」、それ以外の項目にも関連するが、経済的に苦しく、大変な生活を強いられている人のための政策を考えてほしい。</li><li>• 地域のトラブル。</li><li>• 若年の認知症。</li><li>• ひきこもりについて。</li><li>• その他貧困問題、円安による相対賃金低下への対策。</li></ul>

## ◇多用されたワード◇

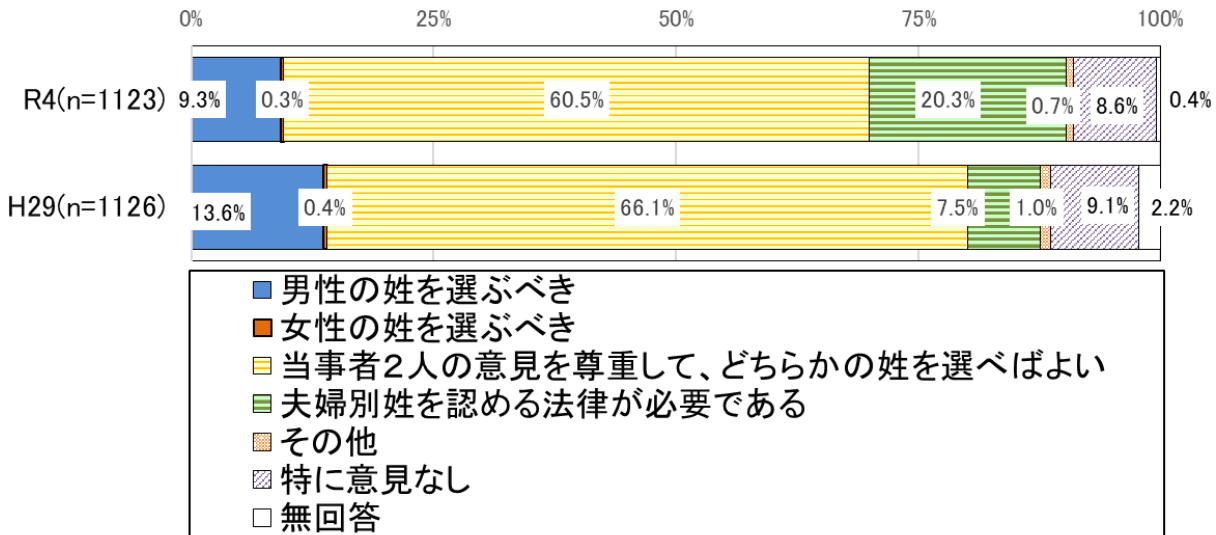
- 差別（2）

● 婚姻後の姓

問6 婚姻後の姓についてどう考えていますか？（該当する数字を記入 ひとつ）

【時系列比較】

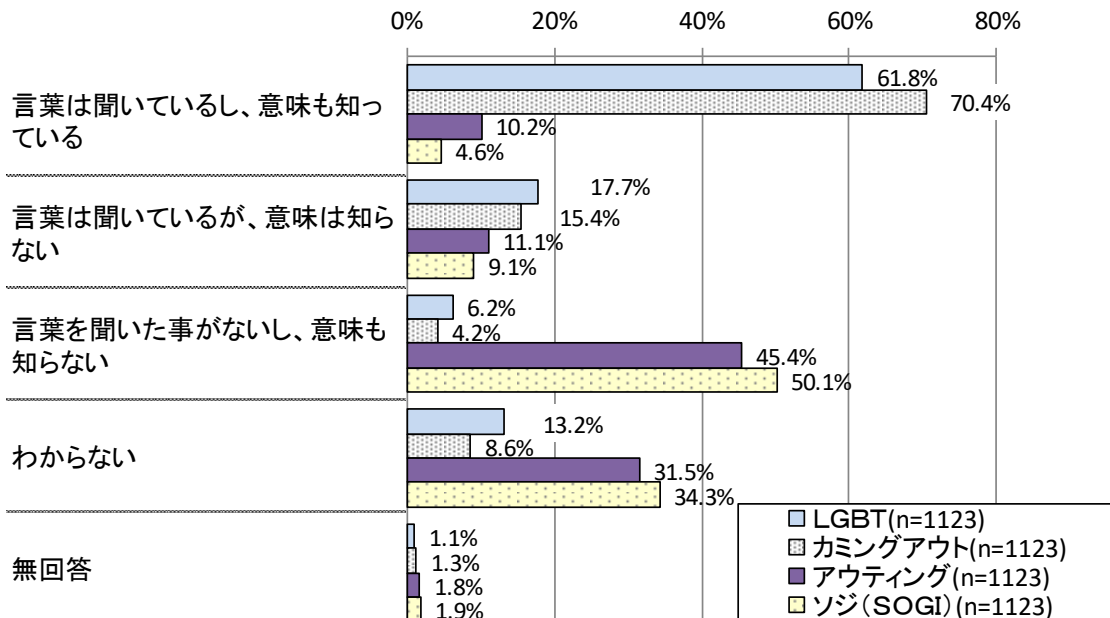
「男性の姓を選ぶべき」が4.3ポイント、「当事者2人の意見を尊重して、どちらかの姓を選べばよい」が5.6ポイント減り、「夫婦別姓を認める法律が必要である（選択的夫婦別姓制度を含む）」が、12.8ポイント増えている。



● 性的指向や性自認に関する認知

問7 あなたは、性的マイノリティに関する次の言葉について聞いたことがありますか。また、それぞれの言葉の意味を知っていますか。（該当する数字を記入 ひとつ）

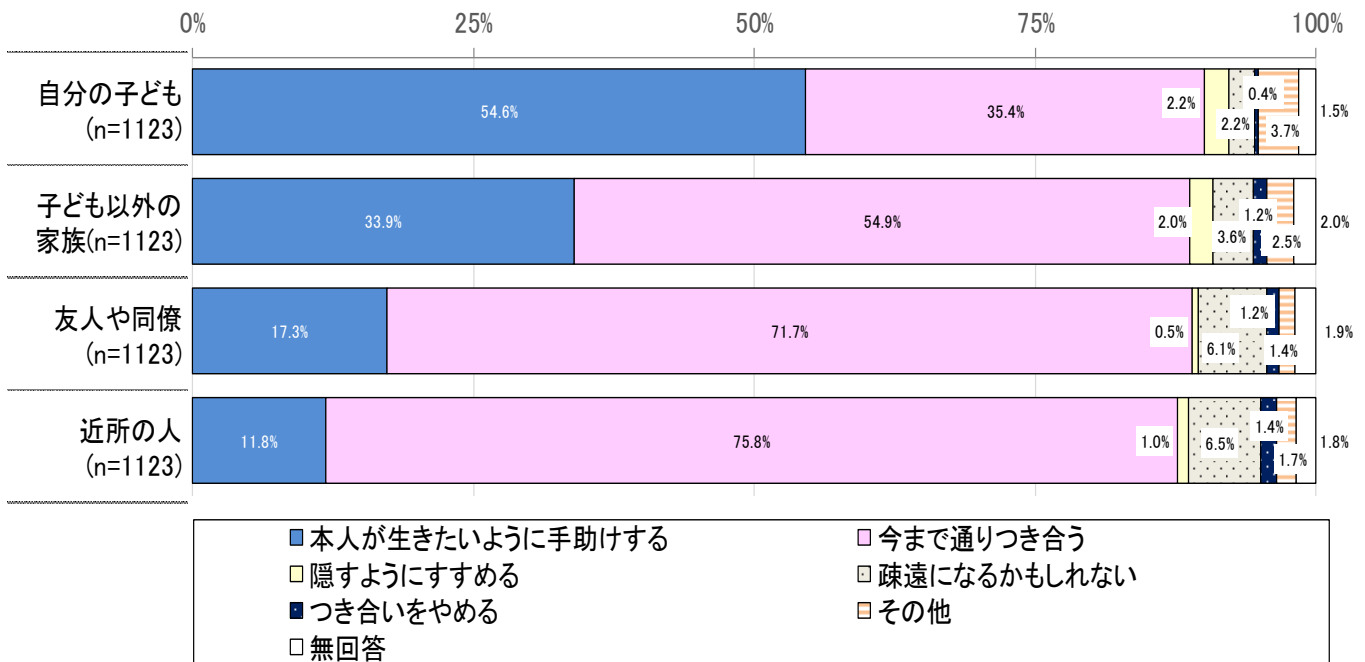
「LGBT」「カミングアウト」では、「言葉は聞いているし、意味も知っている」が6割以上である。「アウティング」「ソジ（SOGI）」では、「言葉を聞いた事がないし、意味も知らない」が約5割である。



●性的指向や性自認の多様性

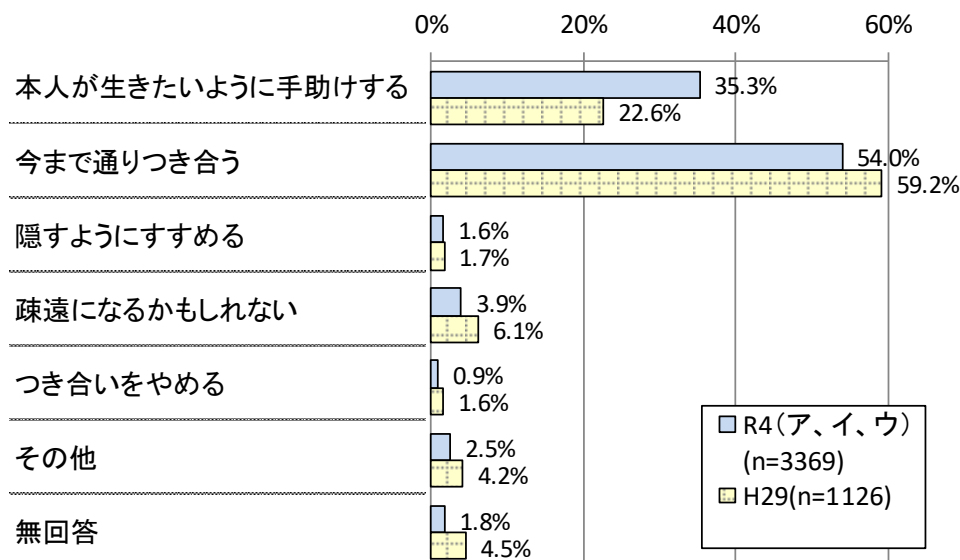
問8 もし身近な人（家族、友人等）から性的マイノリティ（LGBT等の性的指向や性自認における少数者）であると告白されたらどうしますか？（該当する数字を記入 ひとつ）

「本人が生きたいように手助けする」は、「自分の子ども」「子ども以外の家族」「友人や同僚」「近所の人」の順に減少し、「今まで通りつき合う」は、逆に増加する。



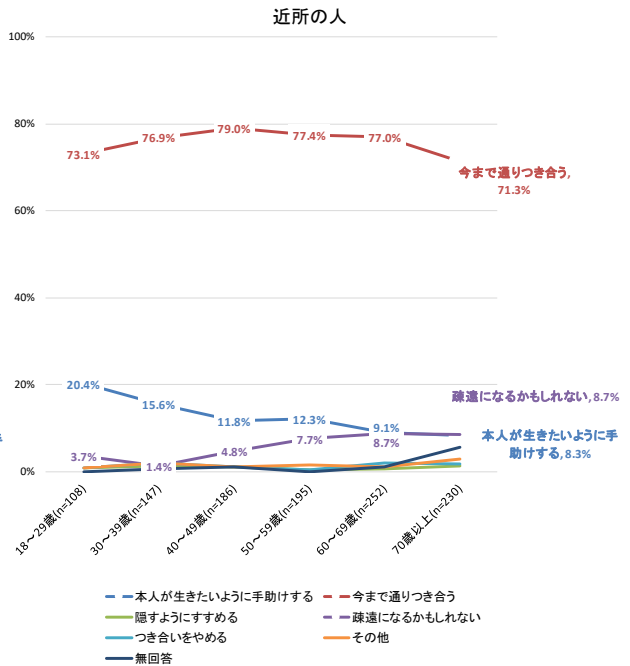
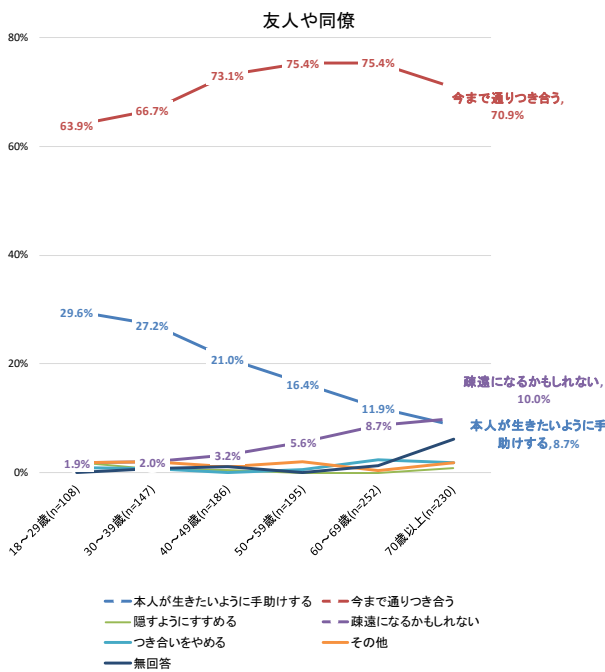
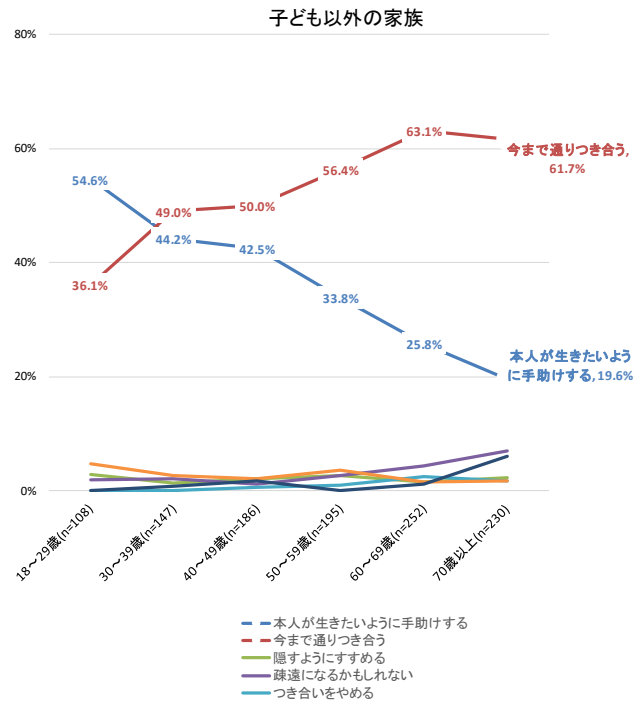
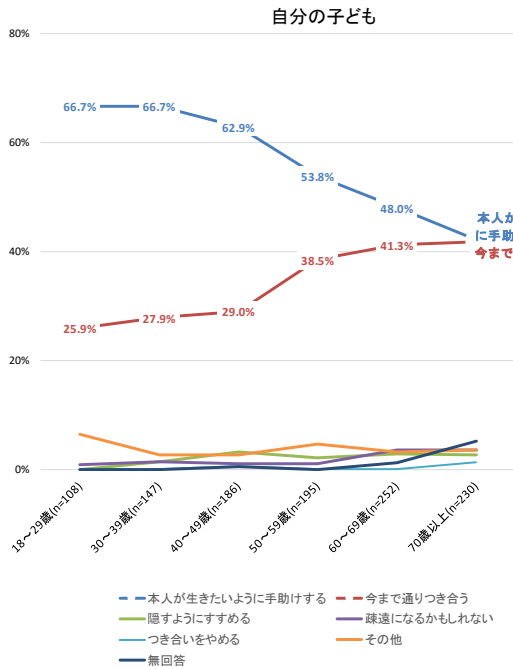
【時系列比較】

※R4年は、「ア自分の子ども、イ子ども以外の家族、ウ友人や同僚」としているが、前回（H29年）は、「身近な人（家族、友人等）」としているので、参考とする。





【年齢別比較】



● 部落差別の認知

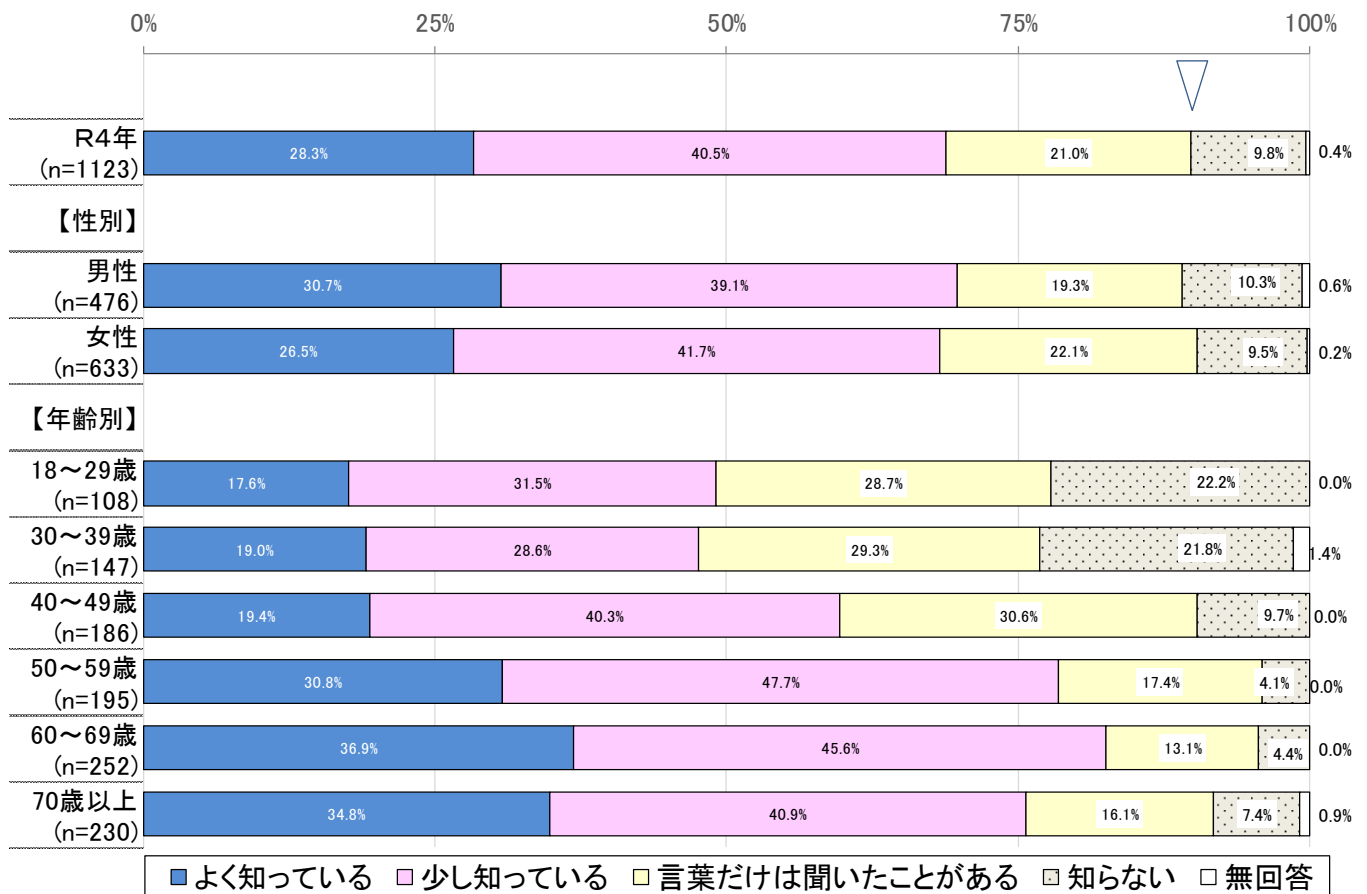
問9 あなたは、日本社会に「被差別部落」などと呼ばれ、差別を受けている地区があること、あるいは「部落問題」「部落差別」「同和問題」と言われることがあるのを知っていますか？  
(該当する数字を記入 ひとつ)

【性別比較】

「よく知っている」について、男性が4.2ポイント高いが、大差はない。

【年齢別比較】

「よく知っている、少し知っている、言葉だけは聞いたことがある」では、「50～59歳」(95.9%)、「60～69歳」(95.6%)、「70歳以上」(91.8%)、「40～49歳」(90.3%)で9割を超えている。「18～29歳」「30～39歳」では、8割弱(77.8%、76.9%)である。



● 部落差別認知の時期

問9で「1. よく知っている」「2. 少し知っている」「3. 言葉だけは聞いたことがある」と答えた方

問9-2 あなたがはじめて部落差別（同和問題）の言葉を聞いた時期を教えてください。

（該当する数字を記入 ひとつ）

※ 今回追加項目

はじめて聞いた時期は、「6～17歳」で、7割近く（67.5%）になる。

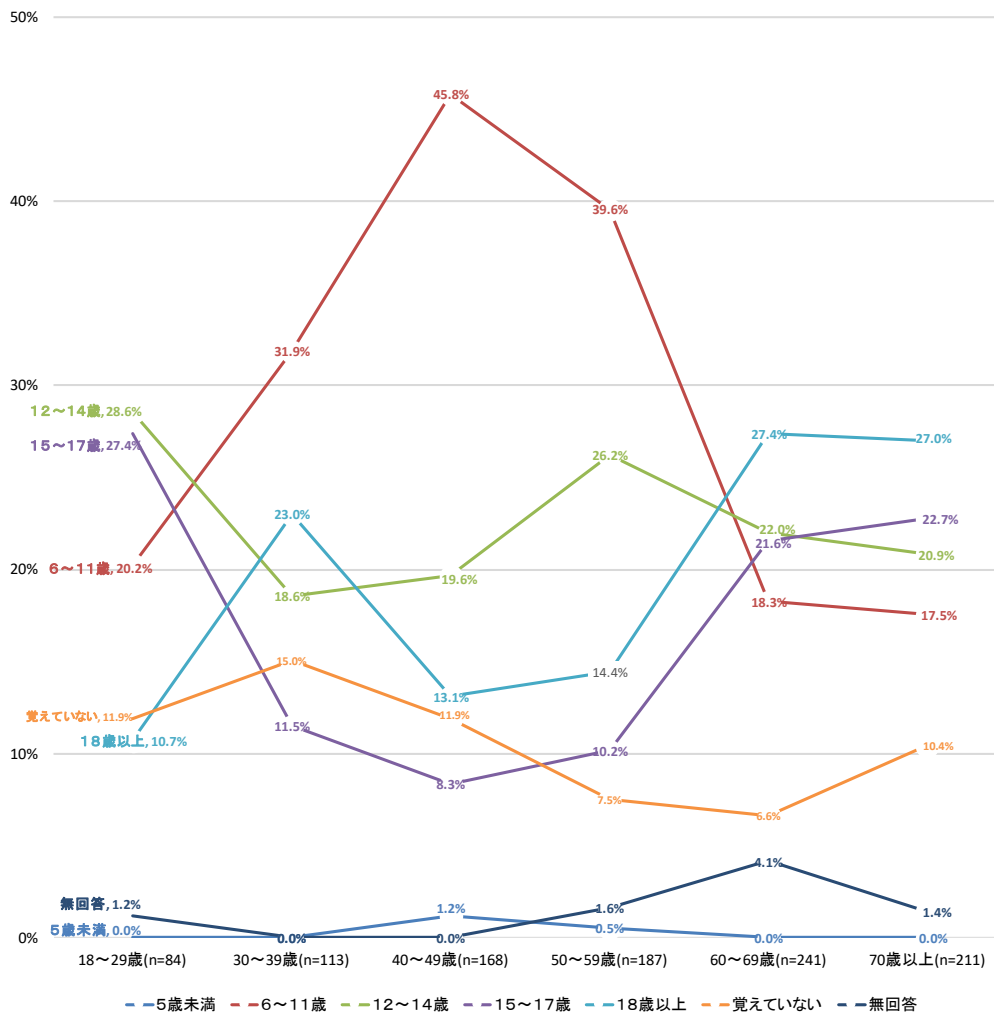
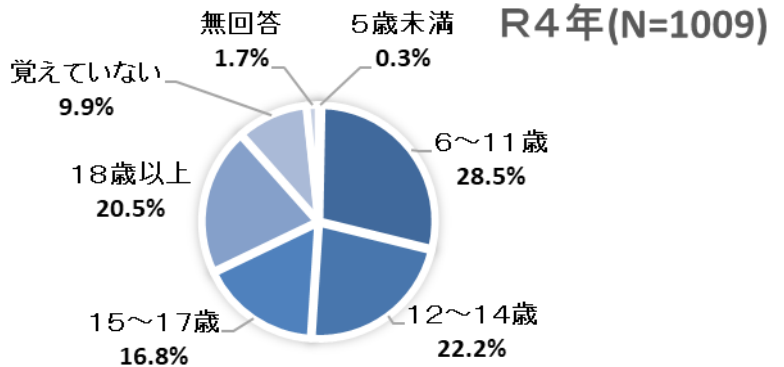
「18歳以上」は、約2割（20.5%）である。

【年齢別比較】

「18～29歳」は、「12～14歳」「15～17歳」が高い。

「30～39歳」「40～49歳」「50～59歳」は、「6～11歳」が高い。

「60～69歳」「70歳以上」は、「18歳以上」が高い。



● 部落差別認知のきっかけ

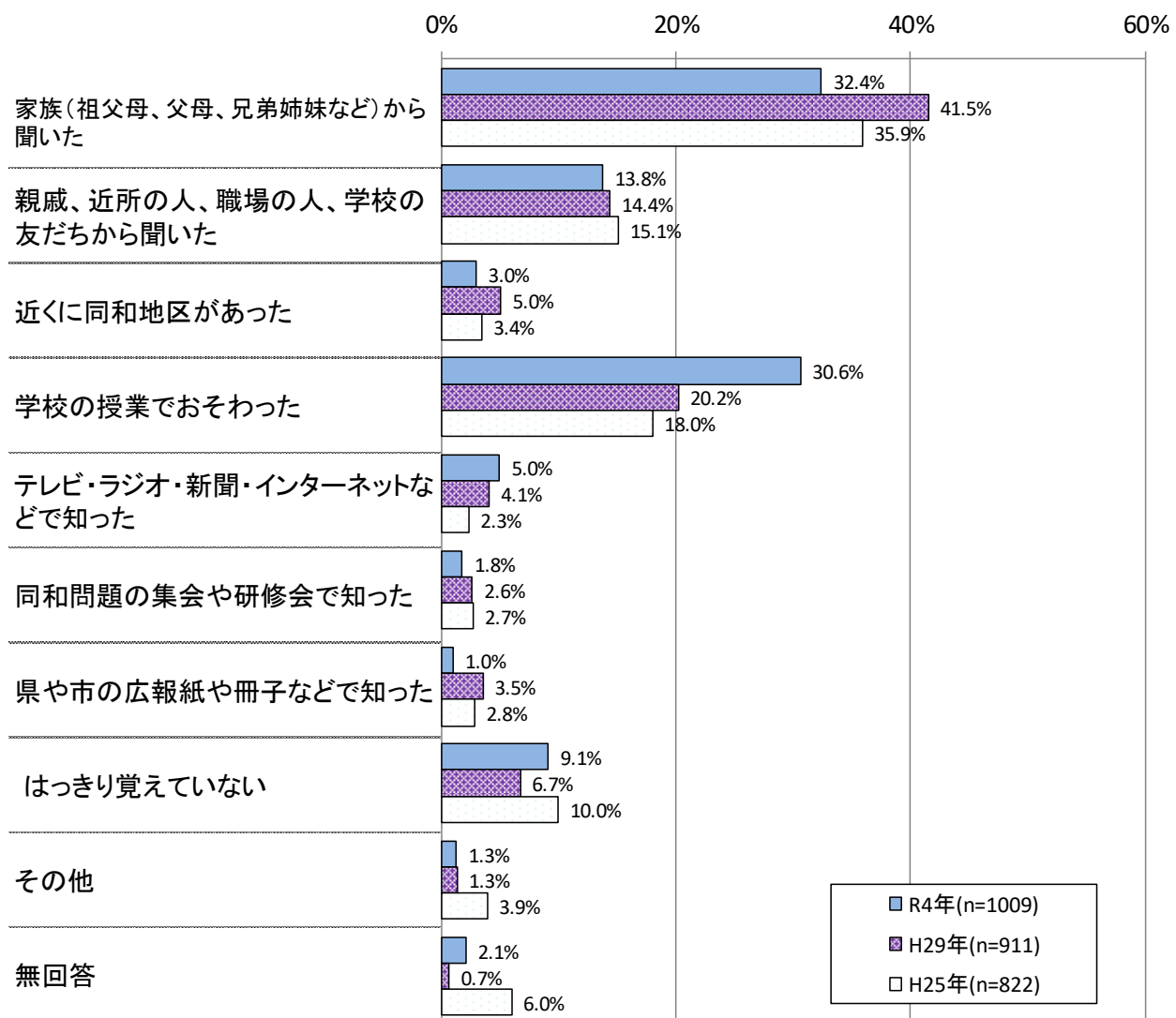
問9で「1. よく知っている」「2. 少し知っている」「3. 言葉だけは聞いたことがある」と答えた方

問9-3 あなたがはじめて部落差別（同和問題）の言葉を聞いた知ったきっかけは何からでしたか？  
（該当する数字を記入 ひとつ）

「家族（祖父母、父母、兄弟姉妹など）から聞いた」「学校の授業でおそわった」が3割を超えている。

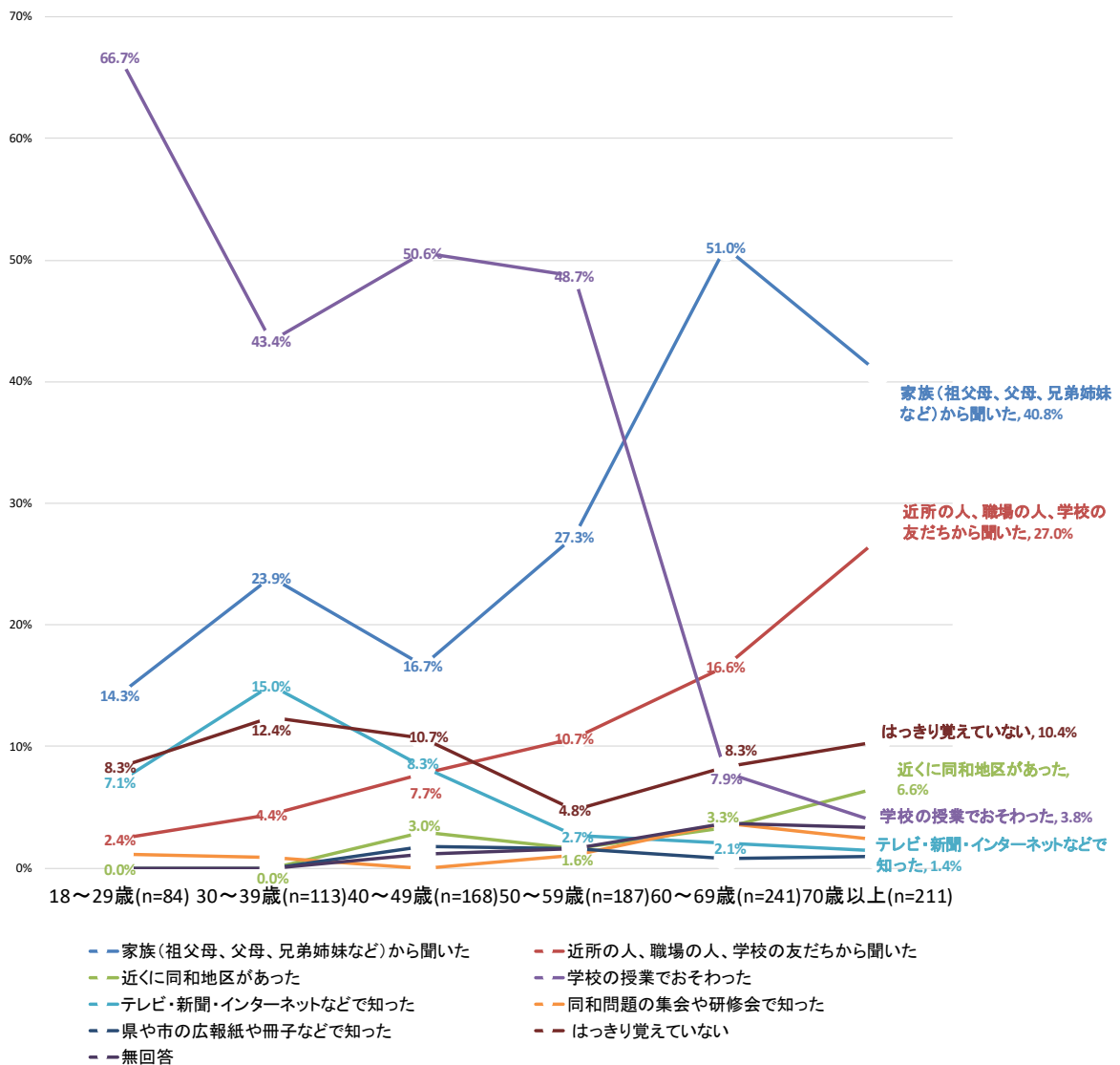
【時系列比較】

H25年、H29年とも、「家族（祖父母、父母、兄弟姉妹など）から聞いた」が高かったが、R4年では、「学校でおそわった」がそれぞれ12.6ポイント、10.4ポイント増えている。



**【年齢別比較】**

「60～69歳」「70歳以上」は、「家族から聞いた」が高い。  
 「18～29歳」「30～39歳」「40～49歳」「50～59歳」は、「学校の授業でおそわった」が高い。





●被差別部落に対する抵抗感（近所の人）

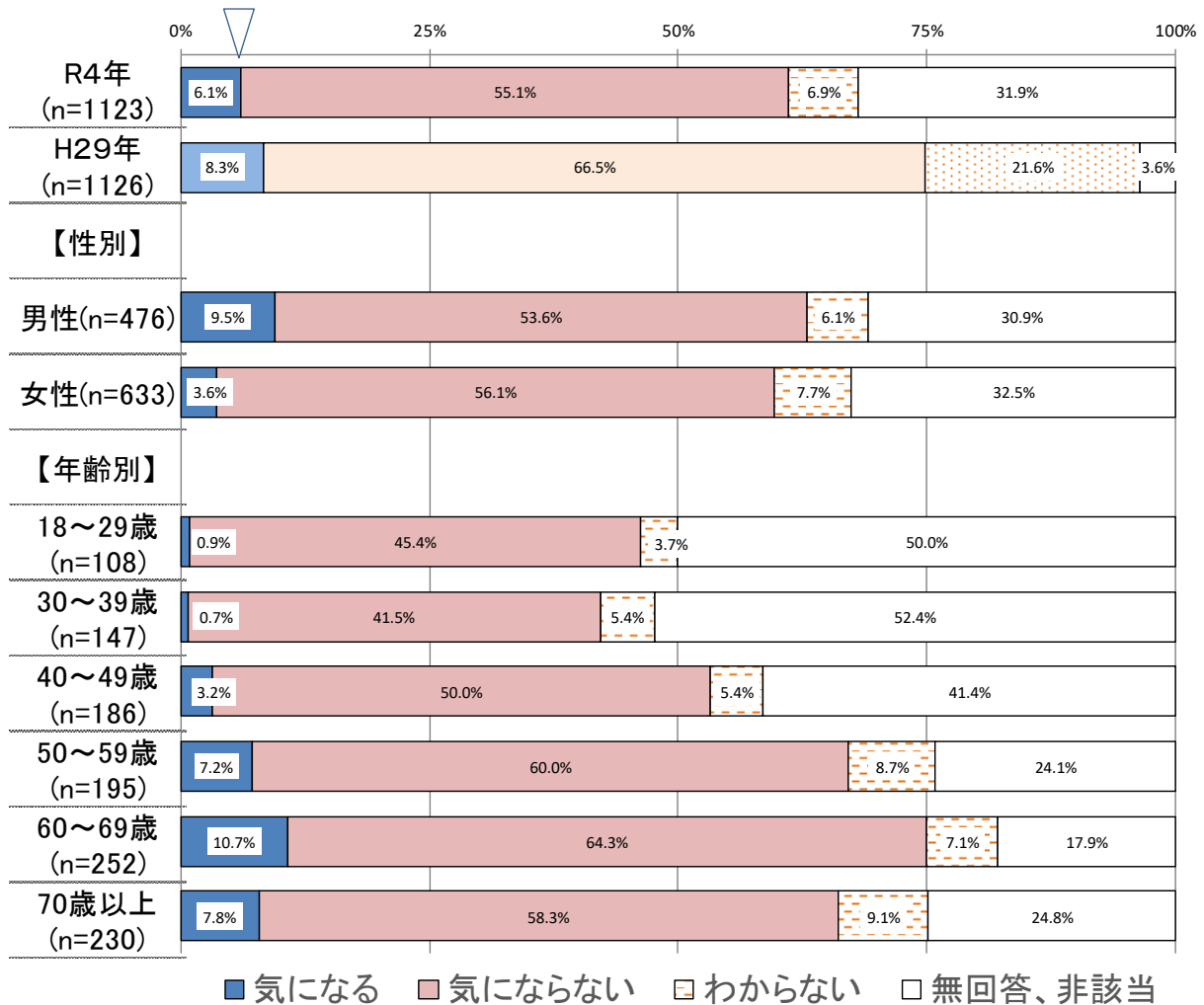
問9で「1. よく知っている」「2. 少し知っている」と答えた方

問10 あなたは、近所の人が、被差別部落（同和地区）の出身者であるか否か気になりますか？  
（該当する数字を記入 ひとつ）

【時系列比較】※H25年、H29年は、全員対象としたため、R4年（n=回答者総数）とした。

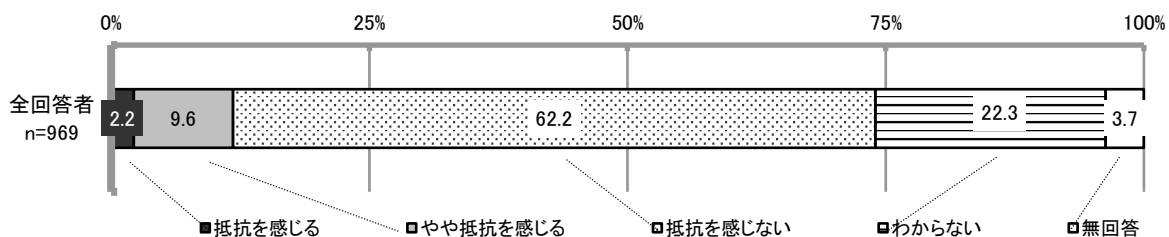
【性別比較】「気になる」は、男性が5.9ポイント高い。

【年齢別比較】「気になる」は、「60～69歳」が高い。



（参考）H25 同和地区の人とのつきあいについて

H25年の「抵抗を感じる、やや抵抗を感じる」は、11.8%である。



●被差別部落に対する抵抗感（交際相手や結婚相手）

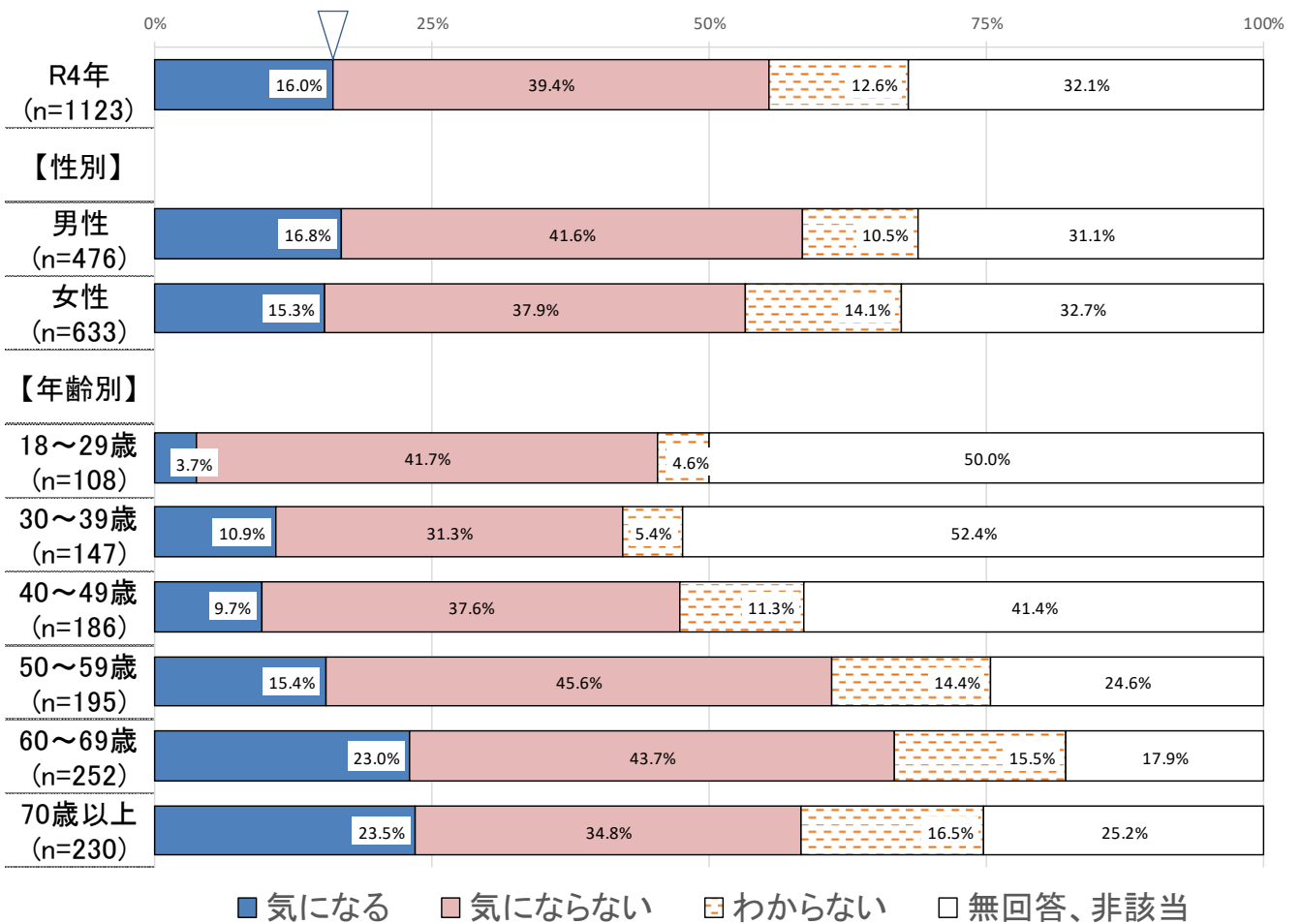
問9で「1. よく知っている」「2. 少し知っている」と答えた方

問10-2 仮に、あなたに交際相手や結婚相手がいるとして、被差別部落（同和地区）の出身者であるか否か気になりますか？  
（該当する数字を記入 ひとつ）

【時系列比較】※H25年、H29年は、全員対象としたため、R4年（n=回答者総数）とした。

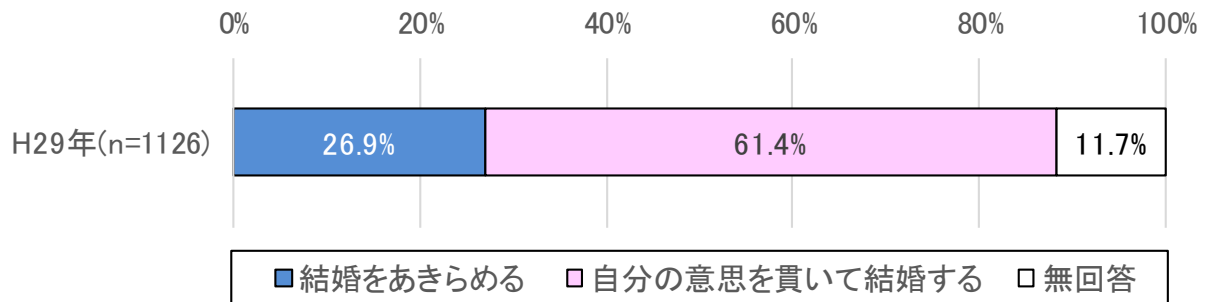
【性別比較】大差はない。

【年齢別比較】「気になる」は、「70歳以上」「60～69歳」で高い。

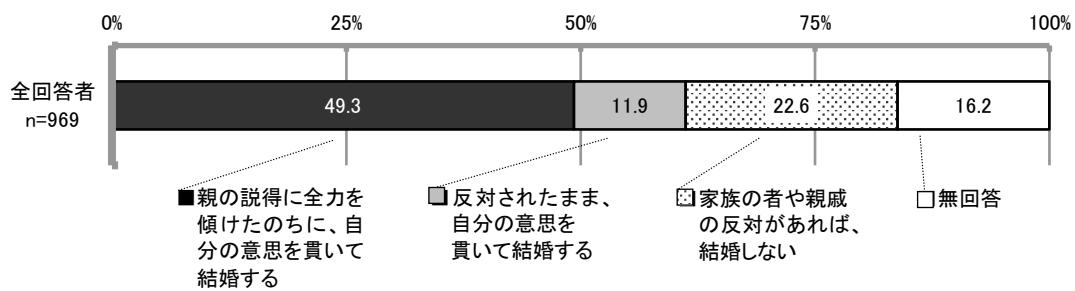


問10-2

(参考) H29 結婚に対する態度 [ご自分の立場で]



(参考) H25 結婚に対する態度 [ご自分の立場で]



●被差別部落に対する抵抗感（職場の人）

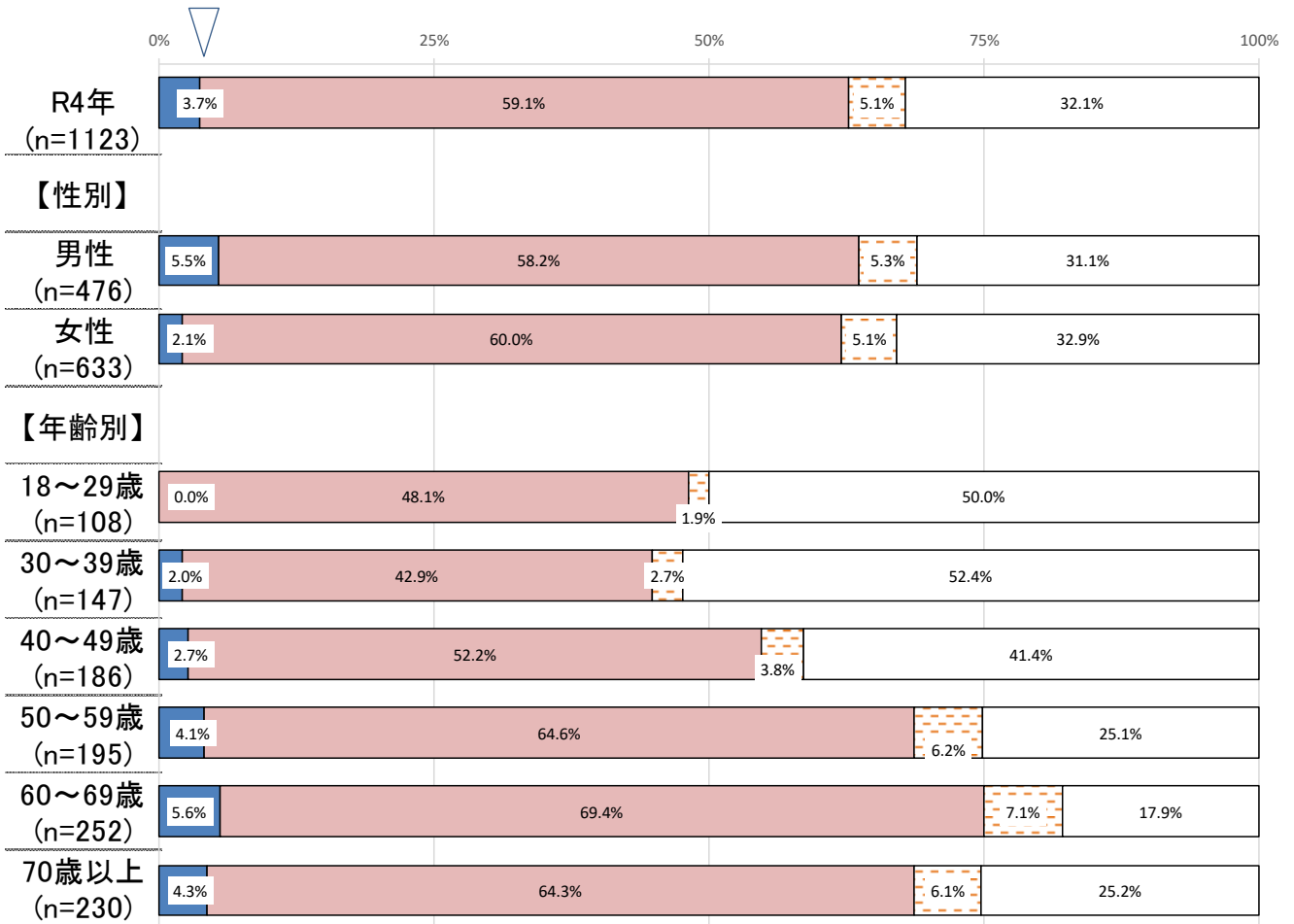
問9で「1. よく知っている」「2. 少し知っている」と答えた方

問10-3 仮に、あなたに求人に対する応募者や職場の同僚がいるとして、被差別部落（同和地区）の出身者であるか否か気になりますか？ （該当する数字を記入 ひとつ）

※H29年は、全員対象としたため、R4年（n=回答者総数）とした。

【性別比較】「気になる」について、男性が3.4ポイント高い。

【年齢別比較】「18～29歳」では、「気になる」は、いない。



■ 気になる ■ 気にならない ■ わからない □ 無回答、非該当

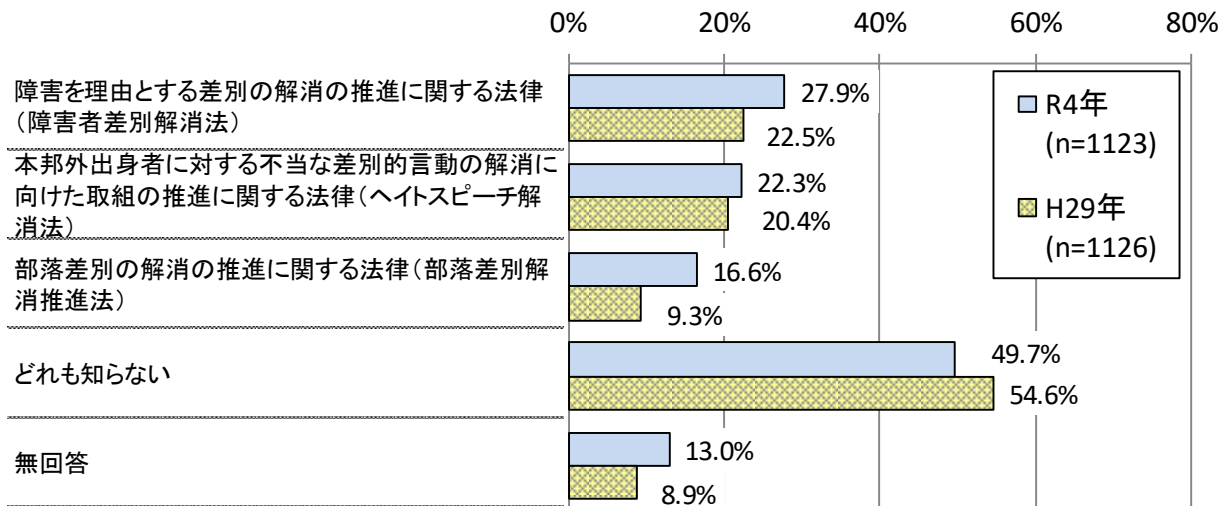


## 4 人権尊重社会の実現のための取り組みについて

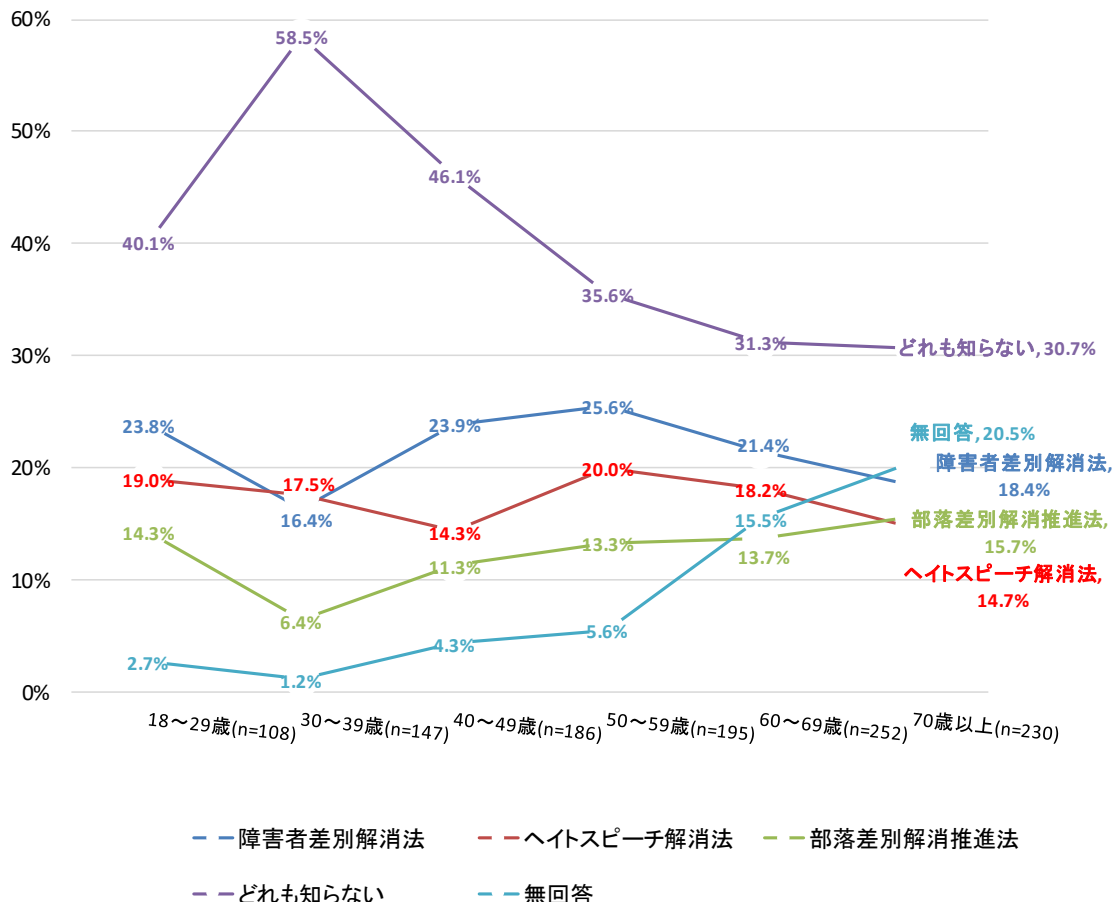
### ●人権施策の周知度

問11 平成28(2016)年度に人権に関する3つの法律が施行されました。知っているものはどれですか？  
(該当する数字を記入 いくつでも)

#### 【時系列比較】



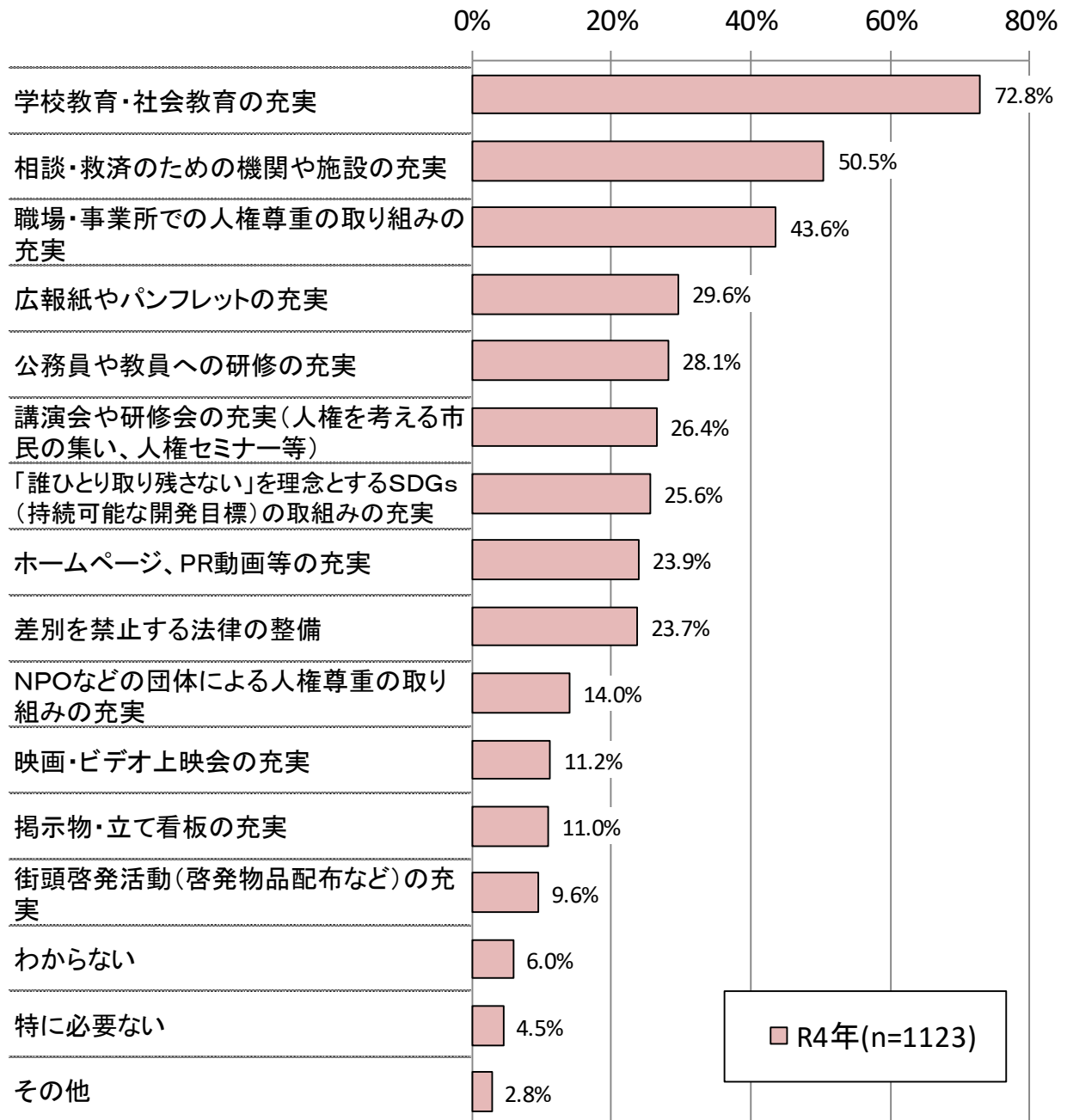
#### 【年齢別比較】



●人権尊重社会実現のための取り組み

問12 “人権のまち”をつくるためには、今後、どのようなことを行う必要があると思いますか？  
 (該当するも数字を記入 いくつでも)

※降順



## ◇その他の回答◇

分類	件数	主な内容
部落差別（同和問題）	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部落差別は、江戸幕府の階級制度がまねいた悪い制度であったため、国民全員が、今も残る数百年前の差別意識をなくし、平等に生きる世の中にする必要がある。</li> <li>・部落差別に関しては、逆差別問題もあるように思う。これからの未来は、人々が自由に動くことで地域の中で受け続けられてきた差別は少なくなると思う。しかし、かえって問題を取り組むことで差別が増えることもあると思う。</li> <li>・部落問題はあまり大きくしないで、聞かれたら話してあげることでもいいと思う。眠った子を起こす様なものだと思う。</li> </ul>
相談・救済	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・差別を解消する法律の整備。※「禁止」ではなく、「解消」を目指す。</li> <li>・相談・救済ができる施設のような機関の充実に加え、その存在を知らせることが大切だと思う。ただ、広報誌・パンフレットやホームページ・PR 動画等での啓発では弱い気がする。</li> </ul>
教育	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長い目で見て幼少の頃から徹底した教育が必要であると思う。日本は海外に対して差別発言等に対する罰則が無さすぎる。</li> <li>・家庭教育。(2)</li> <li>・学校で教育する以外でなかなか難しいと思う。</li> </ul>
何もしない	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権のまちは、つくれないと思う。何をやっても差別はなくならないし、余計と変な知識を取り込むだけなので、やめてほしい。</li> <li>・あまり騒ぎ過ぎると逆効果であると思う。</li> </ul>
その他	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「人権」は自身が当事者にならない限り、意識しにくいと思うので、「人権」のみをテーマにした取り組みを行うのもよいが、他のものと合わせた取り組みにしてはどうか。</li> <li>・人間である以上、差別は、なくならないと思うが……。少しでも人に優しくできたら。心の持ち方で。</li> <li>・メンタルの弱さは、全ての面で波紋を引きおこす。強い面が出せる時は良いとしても、人生面でも日常生活の中でも、弱さが多く出る。人間の弱点を認め、知ることにより、人間社会がより良い社会に成ると思う。手先だけの対応は、解決はない。</li> <li>・啓発での周知は限界があると思うので、ビジネスと関係させるのがいい。(メタバース等)</li> <li>・とちぎケーブルTVでCMを作ってもらっては。</li> <li>・YouTubeの広告やTikTokで動画を上げる。</li> <li>・いったんすりこまれた高齢者の頭の中を変えるのは難しい。</li> </ul>

## 5 自由意見

---

最後に、質問以外のことで、「栃木市の人権問題」についてのご意見、ご感想がありましたらお書きください。

---

※別冊掲載

第3章 調査票

栃木市人権アンケート調査票



\*アンケートの回答は、別紙回答用紙に記入してください。

◇はじめに、あなた自身のことについてお伺いします。

**F 1** あなたの性別は？ (該当する数字を記入 ひとつ)

1. 男性    2. 女性    3. (    )    4. 回答しない

**F 2** あなたの年齢は？ (令和4年9月1日現在)

1. 18～29歳    4. 50～59歳  
2. 30～39歳    5. 60～69歳  
3. 40～49歳    6. 70歳以上

**F 3** あなたの職業は？ (該当する数字を記入 ひとつ)

1. 農林漁業 (家族従業者を含みます)  
2. 商工・サービス業者 (家族従業者を含みます)・自営業  
3. 民間の企業や団体の経営者・管理職 (5に該当しない方)  
4. 民間の企業や団体の勤め人 (5に該当しない方)  
5. 公務員 (公団、公社などの職員を含む)、教育職員、福祉関係職員、医療関係職員  
6. 家事従事者  
7. 学生  
8. 職業についていない人  
9. その他 (    )

◇人権について、あなたの考えをお伺いします。

「人権」とは、人が人間らしく幸せに生きる権利のことです。誰にとっても身近で大切なものであり、違いを認めあい、互いを尊重しあう心によって守られるものと考えています。

**問 1** [自分の人権]

あなたは、この5年間に、ご自分の人権を侵害されたかと思ったことがありますか？ (該当する数字を記入 ひとつ)

1. ある    2. ない



\*問1で「2」と答えた方は、問2へ

栃木市人権アンケート調査票

\*問1で「1」と答えた方は、問1-2、問1-3へ

**問 1-2** [人権侵害の内容]

それは、どのような場所でしたか？ (該当する数字を記入 ひくつでも)

1. 職場や学校  
2. 地域  
3. 家庭  
4. インターネットやSNSなど  
5. 公的機関  
6. その他 (    )

**問 1-3**

それは、どのような内容でしたか？ (該当する数字を記入 ひくつでも)

1. あらぬ噂、悪口、かげ口    7. 社会的身分や職業などに関する差別  
2. 仲間外れ    8. 部落差別  
3. 名誉や信用の毀損、侮辱    9. プライバシーの侵害  
4. 人種や国籍に関する差別    10. セクハラ、パワハラなど  
5. 信条や宗教に関する差別    11. その他 (    )  
6. 性別に関する差別

**問 2** [人権侵害への対応]

あなたが、ご自分の人権を侵害された場合、どのような対応をされましたか？ または、しますか？ (該当する数字を記入 ひくつでも)

1. 黙って我慢する    6. 法務局や人権擁護委員に相談する  
2. 相手に抗議する    7. 市役所に相談する  
3. 身近な人に相談する    8. 警察に相談する  
4. 有力者に相談する    9. その他 (    )  
5. 弁護士に相談する    10. わからない





問 4-3

それは、どのような内容でしたか？

(該当する数字を記入 いくつでも)

1. あらぬ噂、悪口、かげ口	7. 社会的身分や職業などに関する差別
2. 仲間外れ	8. 部落差別
3. 名誉や信用のき損、侮辱	9. フライハシの侵害
4. 人種や国籍に関する差別	10. セクハラ、パワハラなど
5. 信条や宗教に関する差別	11. その他 ( )
6. 性別に関する差別	12. わからない、覚えていない

問 5

【取り組むべき人権課題】

栃木市が取り組むべき人権課題として重要と思われるものを5つお選びください。  
また、その理由もお書きください。(該当する数字を記入 5つ)

項目 ( 例 )	理 由
1. 女性・男性 (採用や昇格又は賃金などの差別 セクハラやDVなど)	
2. 子ども (育児放棄 虐待やいじめ 子どもの貧困 ヤングケアラーなど)	
3. 高齢者 (虐待 邪険者扱い 高齢者を狙った搾取や特殊詐欺被害など)	
4. 障がい者 (就職や職場での処遇 差別的な言動 公共交通や施設の未整備など)	
5. 部落問題 (結婚や就職問題 差別的な言動 インターネット上の誹謗中傷など)	
6. 外国人 (職場での処遇 生活習慣や宗教、文化への無理解 ヘイトスピーチ 偏見や差別など)	
7. インターネットによる人権侵害 (匿名による誹謗中傷 わいせつや残虐な画像、有害な情報掲載など)	
8. 性的指向、性自認に関する人権 (性的少数者LGBT等への理解不足 差別的な言動や処遇など)	
9. 働く人 (長時間労働 パワハラやセクハラ 非正規雇用者の待遇など)	
10. 災害に伴う人権問題 (災害に関する誹謗中傷 精神的ショック 将来への不安など)	
11. HIV・新型コロナウイルス感染者・ハンセン病患者及び元患者等 (差別的な言動 感染症に対する過大な反応 感染症への無理解など)	

問 3 【日ごろの人権意識】

あなたは、日ごろ、他人の立場を尊重することなど、人権を意識して生活していますか？

(該当する数字を記入 ひとつ)

1. いつも意識している	3. あまり意識していない
2. ときどき意識している	4. まったく意識していない

問 4 【他人の人権】

あなたは、この5年間に、他人の人権を侵害したことがありますか？

(該当する数字を記入 ひとつ)

1. ないと思う	2. 自分では気づかなかつたが、あるかもしれない
3. あると思う	

\* 問 4 で「2」または「3」と答えた方、問 4-2、問 4-3へ  
\* 問 4 で「1」と答えた方は、問 5へ

問 4-2 【人権侵害の内容】

それは、どのような場所でしたか？

(該当する数字を記入 いくつでも)

1. 職場や学校
2. 地域
3. 家庭
4. インターネットやSNSなど
5. 公的機関
6. その他 ( )
7. わからない、覚えていない

12. 犯罪被害者やその家族 (プライバイシー侵害 精神的ショック 2次被害や偏見など)	
13. 刑を終えて出所した人やその家族 (偏見 差別 プライバイシー侵害 就職や職場で不利な扱いなど)	
14. ホームレス (暴力的な言動 じろじろ見たり、避けたりされることなど)	
15. アイヌの人々 (差別的な言動 独自の文化や伝統への無理解、偏見など)	
16. 北朝鮮拉致問題 (北朝鮮当局による人権侵害など)	
17. その他 ( )	

**問6** 【婚姻後の姓】

婚姻後の姓の選択についてどう考えますか？ (該当する数字を記入 ひとつ)

1. 男性の姓を選ぶべき
2. 女性の姓を選ぶべき
3. 当事者2人の意見を尊重して、どちらかの姓を選べばよい
4. 夫婦別姓を認める法律が必要である (選択的夫婦別姓制度を含む)
5. その他 ( )
6. 特に意見なし

**問7** 【性的指向や性自認に関する認知】

あなたは、性的マイノリティに関する次の言葉について聞いたことがありますか。  
また、それぞれの言葉の意味を知っていますか。 (該当する数字を記入 ひとつ)

ア LGBT	言葉は聞いていないし、意味も知っていない	言葉は聞いていないし、意味も知らない	言葉を聞いた事がないし、意味も知らない	わからない
イ カミングアウト	1	2	3	4
ウ アウティング	1	2	3	4
エ ソジ (SOGI)	1	2	3	4

**問8** 【性的指向や性自認の多様性】

もし身近な人 (家族、友人等) から性的マイノリティ (LGBT等の性的指向や性自認) における少数者) であると告白されたらどうしますか？ (該当する数字を記入 ひとつ)

\*LGBTとは、L:レズビアン(女性同性愛者)、G:ゲイ(男性同性愛者)、B:バイセクシュアル(両性愛者)、T:トランスジェンダー(性同一性障害がい者等)の頭文字をとったもの。  
性的あり方は多様であり、この他にいろいろな性もありますが、ここでは、LGBT等1と表記します。

	本人が生きたいように手助けする	今まで通り通る	隠すようにする	疎遠になるかもしれない	つき合いをやめる	その他 ( )
ア 自分子ども	1	2	3	4	5	6
イ 子ども以外の家族	1	2	3	4	5	6
ウ 友人や同僚	1	2	3	4	5	6
エ 近所の人	1	2	3	4	5	6

**問9** 【部落差別の認知】

あなたは、日本社会に「被差別部落」などと呼ばれ、差別を受けている地区があると、あるいは「部落問題」「部落差別」と言われるのを知っていますか？ (該当する数字を記入 ひとつ)

1. よく知っている	3. 言葉だけは聞いたことがある
2. 少し知っている	4. 聞いたこともない

\* 問9で「3」と答えた方は、問9-2、問9-3、問11へ  
\* 問9で「4」と答えた方は、問11へ

**問9-2** 【部落差別認知の時期】

あなたがはじめて部落差別 (同和問題) の言葉を聞いた時期を教えてください。  
(該当する数字を記入 ひとつ)

1. 5歳未満	4. 15~17歳
2. 6~11歳	5. 18歳以上
3. 12~14歳	6. 覚えていない



**問 11** 【人権施策の周知度】

平成28（2016）年度に人権に関する3つの法律が施行されました。知っているものはどれですか？  
 （該当する数字を記入 いくつでも）

1. 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）
2. 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律（ハイトスピーチ解消法）
3. 部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）
4. どれも知らない

**問 12** 【人権尊重社会実現のための取り組み】

“人権のまち”をつくるためには、今後、どのようなことを行う必要があると思いますか？  
 （該当するも数字を記入 いくつでも）

1. 講演会や研修会の充実（人権を考える市民の集い、人権セミナー等）
2. 広報紙やパンフレットの充実
3. ホームページ、PR動画等の充実
4. 映画・ビデオ上映会の充実
5. 街頭啓発活動（啓発物品配布など）の充実
6. 掲示物・立て看板の充実
7. 学校教育・社会教育の充実
8. 相談・救済のための機関や施設の充実
9. 職場・事業所での人権尊重の取り組みの充実
10. 公務員や教員への研修の充実
11. NPOなどの団体による人権尊重の取り組みの充実
12. 「誰ひとり取り残さない」を理念とするSDGs（持続可能な開発目標）の取組みの充実
13. 差別を禁止する法律の整備
14. その他（ ）
15. 特に必要ない
16. わからない

以上で、質問は終わりです。

最後に、質問以外のことも結構ですので、「栃木市の人権問題」に関してのご意見、ご感想等がありましたらお書きください。



ご協力ありがとうございます。

回答用紙を、同封の返信用封筒に入れ、10月26日(水)までに投函してください。

**問 9-3**

あなたがはじめて部落差別（同和問題）の言葉を聞いた知ったきっかけは何からでしたか？  
 （該当する数字を記入 ひとつ）

1. 家族（祖父母、父母、兄弟姉妹など）から聞いた
2. 親戚、近所の人、職場の人、学校の友だちから聞いた
3. 近くに同和地区があった
4. 学校の授業でおそわった
5. テレビ・ラジオ・新聞・インターネットなどで知った
6. 同和問題の集会や研修会で知った
7. 県や市の広報紙や冊子などで知った
8. はっきり覚えていない
9. その他（ ）



問 9 で「1」、「2」と答えた方、問 10、問 10-2、問 10-3へ  
 問 9 で「3」と答えた方は問 11へ

**問 10** 【部落差別に対する抵抗感】

あなたは、近所の人や、被差別部落（同和地区）の出身者であるか否か気にしますか？  
 （該当する数字を記入 ひとつ）

1. 気になる
2. 気にならない
3. わからない

**問 10-2**

仮に、あなたに交際相手や結婚相手がいるとして、被差別部落（同和地区）の出身者であるか否か気にしますか？  
 （該当する数字を記入 ひとつ）

1. 気になる
2. 気にならない
3. わからない

**問 10-3**

仮に、あなたに求人に対する応募者や職場の同僚がいるとして、被差別部落（同和地区）の出身者であるか否か気にしますか？  
 （該当する数字を記入 ひとつ）

1. 気になる
2. 気にならない
3. わからない

栃木市人権問題に関する市民意識調査 報告書

令和5年4月

栃木市 生活環境部 人権・男女共同参画課

〒328-8686 栃木市万町 9-25

電話 0282-21-2161